



ユーザーガイド

概要

このガイドでは、コンポーネント、機能、ネットワーク、および HP リソースなどのトピックを含む、この製品の使用およびアップグレードに関する基本的な情報について説明します。

法的情報

© Copyright 2021, 2022, 2023 HP Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて HP Inc. が使用しています。Intel、Celeron、Pentium、および Thunderbolt は、米国 Intel Corporation の米国およびその他の国における商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。USB Type-C® および USB-C® は、USB Implementers Forum の登録商標です。DisplayPort™ および DisplayPort™ ロゴは、米国 Video Electronics Standards Association (VESA) が所有する米国およびその他の国における商標です。Miracast® は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

改訂第 3 版：2023 年 8 月

初版：2021 年 7 月

製品番号：M86009-294

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどの製品に共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションまたはバージョンによっては、一部の機能を使用できない場合があります。システムで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされた、または別売りのハードウェア、ドライバー、ソフトウェア、または BIOS アップデートが必要になる場合があります。Windows は自動的に更新され、自動更新は常に有効になっています。高速インターネット接続および Microsoft のアカウントが必要です。更新中にプロバイダー料金がかかったり追加要件が適用されたりすることがあります。<http://www.windows.com> を参照してください。**製品に S モードの Windows が搭載されている場合**、S モードの Windows は、Windows 内の [Microsoft Store] のアプリのみを実行します。初期設定、機能、およびアプリの中には変更できないものがあります。Windows と互換性のある一部の付属品やアプリの中には実行できないもの（一部のアンチウイルスソフトウェア、PDF ライター、ドライバーユーティリティ、およびアクセシビリティアプリを含みます）があり、S モードを解除した場合でもパフォーマンスが異なることがあります。一度 Windows に切り替えると、S モードに戻ることはできません。詳しくは、Windows.com/SmodeFAQ をご覧ください。

最新版のユーザーガイドを確認するには、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。**[セットアップとユーザーガイド]**を選択します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP 使用許諾契約 (EULA) の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（ハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。


安全に関するご注意

以下に説明されている使用方法を守ることによって、低温やけどやコンピューターが過熱状態になる可能性を減らすことができます。

-
- ⚠ 警告！** 低温やけどやコンピューターが過熱状態になるおそれがありますので、ひざなどの体の上に直接コンピューターを置いて使用したり、コンピューターの通気孔をふさいだりしないでください。コンピューターは、硬く水平なところに設置してください。通気を妨げるおそれがありますので、隣にプリンターなどの表面の硬いものを設置したり、枕や毛布、または衣類などの表面が柔らかいものを敷いたりしないでください。また、外部電源アダプターの動作中に長時間外部電源アダプターを皮膚、または枕や毛布、衣類などの表面が柔らかいものに接触させないでください。お使いのコンピューターおよび外部電源アダプターは、この製品に適用される安全規格で定められた、ユーザーが触れる表面の温度に関する規格に適合しています。
-

プロセッサの構成設定 (一部の製品のみ)

プロセッサの構成に関する重要な情報について説明します。

-
-  **重要**：一部の製品は、インテル®Pentium®プロセッサ N35xx/N37xx シリーズまたはインテル Celeron®プロセッサ N28xx/N29xx/N30xx/N31xx シリーズおよび Windows®オペレーティング システムで構成されています。お使いのコンピューターが説明のとおり構成されている場合は、msconfig.exe で 4 または 2 に設定されているプロセッサの構成を、1 に変更しないでください。変更すると、コンピューターが再起動しなくなります。元の設定に戻すには、出荷時設定の復元が必要になります。
-

目次

1 このガイドについて	1
2 開始するには	2
最適な使用方法	2
安全で快適に使用するために	2
フリッカーフリーテクノロジーの利点（一部の製品のみ）	3
低ブルーライトモードの調整（一部の製品のみ）	3
モニターの輝度の工場出荷時設定への復元（一部の製品のみ）	4
情報の確認	4
3 コンピューターの概要	6
ハードウェアの確認	6
ソフトウェアの確認	6
コンピューターのセットアップ	6
USB ポートの位置	7
電話用無線充電器（一部の製品のみ）	9
コンピューターのシャットダウン	10
4 ネットワークへの接続	12
無線ネットワークへの接続	12
無線コントロールの使用	12
機内モードキー	12
オペレーティングシステムの制御機能	12
無線 LAN への接続	13
HP モバイル ブロードバンドの使用（一部の製品および一部の国や地域のみ）	13
モバイル事業者の設定の確認	13
HP モバイル ブロードバンドでの接続	14
eSIM の使用（一部の製品のみ）	14
GPS の使用（一部の製品のみ）	15
Bluetooth 無線デバイスの使用（一部の製品のみ）	15
Bluetooth デバイスの接続	15
有線ネットワーク（LAN）への接続（一部の製品のみ）	16
5 エンターテインメント機能を楽しむ	17
カメラの使用	17
オーディオの使用	17
スピーカーの接続	17
ヘッドフォンの接続	17

マイクの接続.....	18
ヘッドセットの接続.....	18
サウンド設定の使用.....	18
サウンド設定.....	18
オーディオの設定.....	18
動画の視聴.....	19
USB Type-C ケーブルを使用した DisplayPort デバイスの接続 (一部の製品のみ).....	19
USB Type-C ケーブルを使用した Thunderbolt デバイスの接続 (一部の製品のみ).....	20
VGA ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続 (一部の製品のみ).....	21
HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続 (一部の製品のみ).....	21
HDMI を使用した HD 対応のテレビまたはモニターの接続.....	22
HDMI オーディオの設定.....	22
HDMI オーディオの有効化.....	22
オーディオをコンピューターのスピーカーに戻す.....	23
デュアルモードの DisplayPort ケーブルを使用したデジタル ディスプレイの接続 (一部の製品のみ).....	23
Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続 (一部の製品のみ).....	24
データ転送の使用.....	24
USB Type-C ポートへのデバイスの接続 (一部の製品のみ).....	24
6 画面の操作.....	26
タッチ ジェスチャの使用 (一部の製品のみ).....	26
キーボードおよびマウスの使用.....	26
操作キーまたはホットキーの使用.....	26
操作キー.....	26
7 コンピューターのメンテナンス.....	28
パフォーマンスの向上.....	28
[ディスク デフラグ]の使用.....	28
[ディスク クリーンアップ]の使用.....	28
[HP 3D DriveGuard]の使用 (一部の製品のみ).....	28
[HP 3D DriveGuard]の状態の確認.....	29
プログラムおよびドライバーの更新.....	29
プログラムとドライバーの両方の更新.....	29
プログラムだけの更新.....	29
ドライバーだけの更新.....	29
コンピューターの清掃.....	30
[HP Easy Clean]の有効化 (一部の製品のみ).....	30
コンピューターからの汚れやごみの除去.....	30
消毒液を使用したコンピューターの清掃.....	31
木製部材のお手入れ (一部の製品のみ).....	32
コンピューターの持ち運びまたは送付.....	32
8 コンピューターの保護と情報.....	34

コンピューターのセキュリティ機能.....	34
9 トラブルシューティング.....	36
コンピューターが起動しない.....	36
電源.....	37
モニター（一部の製品のみ）.....	37
キーボードおよびマウス（有線）.....	38
キーボードおよびマウス（無線）.....	39
スピーカーおよびサウンド.....	39
インターネットアクセス.....	39
ソフトウェアのトラブルシューティング.....	40
10 [HP PC Hardware Diagnostics]の使用.....	43
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用（一部の製品のみ）.....	43
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用.....	43
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス.....	43
[HP Support Assistant]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス.....	43
[スタート]メニューからの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス（一部の製品のみ）.....	44
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	44
HP からの最新バージョンの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	44
[Microsoft Store]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	44
製品名または製品番号を使用した Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード（一部の製品のみ）.....	45
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のインストール.....	45
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用.....	45
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用.....	45
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動.....	46
[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動（一部の製品のみ）.....	46
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の USB フラッシュ ドライブへのダウンロード.....	47
最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	47
製品名または製品番号を使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード（一部の製品のみ）.....	47
[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定の使用（一部の製品のみ）.....	48
[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード.....	48
最新バージョンの[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード.....	48
製品名または製品番号による[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード.....	48
[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定のカスタマイズ.....	48
11 バックアップおよび復元.....	50
情報のバックアップおよびリカバリ メディアの作成.....	50
Windows ツールを使用したバックアップの作成.....	50
[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用したリカバリ メディアの作成（一部の製品のみ）.....	50

システムの回復および復元.....	51
システムの復元の作成.....	51
回復および復元方法.....	51
[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元.....	51
コンピューターのブート順序の変更.....	52
[HP Sure Recover]の使用 (一部の製品のみ)	52
12 動作仕様.....	54
13 静電気対策.....	55
14 ユーザー サポート.....	56
HP とユーザー サポート.....	56
必要なテクノロジーツールの確認.....	56
HP の取り組み.....	56
IAAP (International Association of Accessibility Professionals)	57
最適な支援技術の確認.....	57
ご自身のニーズの評価.....	57
HP 製品のユーザー サポート.....	57
標準および法令.....	58
標準.....	58
Mandate 376 - EN 301 549 (欧州連合同向け)	58
WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)	58
法令および規制.....	59
ユーザー サポートに関する役立つリソースおよびリンク.....	59
組織 (英語のみ)	59
教育機関 (英語のみ)	59
障がいに関するその他のリソース (英語のみ)	60
HP のリンク.....	60
サポート窓口へのお問い合わせ.....	60
15 サポート情報.....	61
サポートを受けるには.....	61
カスタマー サポートに修理を依頼する場合.....	62
ハードウェアをアップグレードする前に.....	62
索引.....	63

1 このガイドについて

このガイドでは、この製品の使用およびアップグレードの基本的な手順などについて説明します。

-
- ⚠ **警告！** 回避しなければ重傷または死亡に至る**可能性のある**危険な状況を示します。
 - ⚠ **注意：** 回避しなければ軽度または中度の傷害に至る**可能性のある**危険な状況を示します。
 - 📖 **重要：** 重要と考えられるものの、危険性に関わるとは見なされない情報を示します（本体の損傷に関する記載など）。説明に沿って正しく操作しなければ、データの損失やハードウェアまたはソフトウェアの破損を引き起こす可能性があることをユーザーに警告します。また、概念を説明したり、タスクを完了したりするための重要な情報を示します。
 - 📖 **注記：** 本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報を示します。
 - 💡 **ヒント：** タスクを完了させるために役立つヒントを示します。
-

2 開始するには

このコンピューターは、ビジネスのシーンでもエンターテインメントのシーンでも存分に活用できるように設計されたパワフルなツールです。この章では、セットアップ後の最適な使用方法、コンピューターを使ってできる楽しいこと、安全で快適に使用するための注意事項、および HP が提供するさまざまな情報の入手方法などについて説明しています。

最適な使用方法

最大限に活用するため、コンピューターのセットアップおよび登録が終了したら、以下の手順を行うことをおすすめします。

- リカバリメディアを作成して、ハードディスクドライブをバックアップします。[50 ページの「バックアップおよび復元」](#)を参照してください。
- まだ行っていない場合は、有線ネットワークまたは無線ネットワークに接続します。詳しくは、[12 ページの「ネットワークへの接続」](#)を参照してください。
- コンピューターのハードウェアおよびソフトウェアについて確認します。詳しくは、[6 ページの「コンピューターの概要」](#)および [17 ページの「エンターテインメント機能を楽しむ」](#)を参照してください。
- **[HP Support Assistant]アプリへのアクセス**：オンラインですばやくサポートを利用するには、[HP Support Assistant]アプリを起動します(一部の製品のみ)。[HP Support Assistant]は、コンピューターのパフォーマンスを最適化し、最新のソフトウェア更新プログラムや、診断ツール、およびガイド付きサポートによって問題を解決します。タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスに「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**を選択します。

安全で快適に使用するために

HP では、長く使用できる高品質の製品を提供できるよう取り組んでいます。また、ユーザーの安全性および快適性にも配慮しています。コンピューターを使用しているときは、眼精疲労を防ぎ、筋肉の緊張および疲労を和らげるために、1時間おきに休憩を取るようになさってください。

1. 両腕を脇に垂らしてリラックスさせます。
2. 頭を少し前に傾けて首を伸ばします。
3. この姿勢を 5 秒間保ちます。
4. 両腕を脇に垂らしてリラックスさせたままにします。
5. 頭を横に向け、この姿勢を 5 秒間保ちます。
6. 反対側にも、同じ動作を繰り返します。
7. 両腕を脇に垂らしてリラックスさせたままにします。
8. 前を向いたまま頭を右肩の方に傾け、この姿勢を 5 秒間保ちます。
9. 下を向きながら頭をゆっくりまっすぐに戻します。再び前を見ながら頭を左に傾けます。

10. 反対側にも、同じ動作を繰り返します。

安全で快適に使用するための他の方法については、『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo> から表示できます。

フリッカーフリーテクノロジーの利点 (一部の製品のみ)

ちらつきのない (フリッカーフリー) ディスプレイテクノロジーを搭載したモニターは、眼精疲労、乾燥、かゆみ、および炎症を軽減するために役立ちます。このテクノロジーを使用すると、スプレッドシートの作業、ゲーム、または動画の再生などを快適に行うことができます。

低ブルーライトモードの調整 (一部の製品のみ)

HP 製コンピューターには、モニターから発されるブルーライトを低減するためのハードウェアまたはソフトウェアソリューションが提供されています。

低ブルーライトのハードウェアソリューション

お使いのコンピューターのモニターは、目の快適性と安全性を高めるため、工場出荷時に低ブルーライトモードに設定されています。コンピューターを夜間または低ライト設定で使用しているときは、モニターのブルーライトの発光が自動的に調節されます。低ブルーライトパネルを備えたモニターは、工場出荷時の初期設定モードで TÜV Rheinland の規定を満たします。

低ブルーライトのソフトウェアソリューション

モニターのブルーライトの発光を減らすと、ブルーライトによる目の疲労が軽減されます。HP 製コンピューターにはブルーライトの発光を減らして、画面上でコンテンツを読むときの刺激を低減するための設定が用意されています。見やすくなるようにモニターのライトを調整するには、以下のいずれかのアプリを選択します。

- [HP Display Control]アプリ (一部の製品のみ)

1. [HP Display Control]アプリを開きます。
2. 設定を選択します。
 - [低ブルーライト]: ブルーライトを少なくして目の快適性を高めます (TÜV 認証済み)。
 - [低ブルーライトモデル]: 低ブルーライト (一部の製品のみ)
 - [初期設定]: 色の鮮明さを高めるように最適化
 - [Web (sRGB)]: Web 閲覧用に最適化
 - [印刷およびイメージング (Adobe RGB)]: Adobe RGB を使用した画像用に最適化
 - [写真およびビデオ (DCI-P3)]: 写真および動画の視聴と編集用に最適化
 - [ネイティブ]: 最適化は行われません
 - [夜間]: ブルーライトの発光が最も少なくなるように調整して、睡眠への影響を軽減します。
 - [読書]: ブルーライトおよび輝度を室内表示用に最適化します。

- [myHP]アプリ

1. [myHP]アプリを開きます。

2. [Display Controls] (ディスプレイ コントロール) を選択します。
3. ディスプレイからのブルーライトの発光を減らすために、[On] (オン) または[Off] (オフ) を選択します。

△ **警告!** 操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドは、Web サイト、<http://www.hp.com/ergo> から表示できます。このガイドでは正しい作業環境の整え方や、作業をするときの正しい姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しています。また、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。

モニターの輝度の工場出荷時設定への復元 (一部の製品のみ)

[HP Display Control]アプリケーションを使用すると、モニターの輝度を工場出荷時に設定されていた元の設定に復元できます。

初期設定の輝度に戻すには、以下の操作を行います。

1. [HP Display Control]アプリを開きます。
2. [詳細]を選択します。
3. [サポート]を選択します。
4. [出荷時設定にリセット]を選択します。

情報の確認

製品の詳細情報、使用情報、詳細手順などを確認するには、下の表を参照してください。

表 21 情報の確認

タスク	手順
<ul style="list-style-type: none"> • コンピューターのセットアップ 	以下のどちらかの方法でヘルプ情報を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> • 『セットアップ手順』または『クイックセットアップ』ポスターを参照してください。 • 6 ページの「コンピューターの概要」を参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> • インターネットへの接続 	12 ページの「ネットワークへの接続」 を参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> • 工場出荷時設定への復元 	50 ページの「バックアップおよび復元」 を参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> • コンピューターの機能の使用に関するハウツービデオの表示 	詳しくは、 http://www.hp.com/supportvideos (英語サイト) を参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> • Windows®オペレーティングシステムの使用法の学習 • Windows のパスワード情報の検索 • ドライバー更新プログラムへのリンクの検索 • よくある質問の表示 	以下の操作を行って、[ヘルプの表示]アプリを開きます。 <ul style="list-style-type: none"> ■ [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[ヘルプの表示]アプリの順に選択します。
<ul style="list-style-type: none"> • コンピューターのハードウェアとソフトウェアに関する最も一般的な問題のトラブルシューティング 	36 ページの「トラブルシューティング」 を参照してください。


表 2-1 情報の確認 (続き)

タスク	手順
<ul style="list-style-type: none"> お使いのモデルのコンピューター用の電子ユーザーガイドと仕様の検索 	<p>お使いの製品の最新版のユーザーガイドを確認するには、http://www.hp.com/support にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。[セットアップとユーザーガイド]を選択します。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 部品の注文、および詳細なトラブルシューティングのヘルプ情報の検索 コンピューターのコンポーネントのアップグレードまたは交換 テレビへの接続 (一部の製品のみ) 	<p>HP のサポートについては、http://www.hp.com/support を参照してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 最新情報および Windows コミュニティからのサポートの取得 	<p>http://www.hp.com/support/consumer-forum にアクセスします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> コンピューターのメンテナンス 	<p>[HP Support Assistant]は、自動更新、診断ツール、およびアシスタント機能によってコンピューターのパフォーマンスを維持し、問題をすばやく解決します。以下のどれかの方法を使用して[HP Support Assistant]を開きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します。 タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。 28 ページの「コンピューターのメンテナンス」を参照してください。
<ul style="list-style-type: none"> 規定および安全に関する注意事項の検索 	<p><i>『規定、安全、および環境に関するご注意』</i></p> <p>このドキュメントを表示するには、以下の操作を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。
<ul style="list-style-type: none"> 人間工学的情報の検索 	<p><i>『快適に使用していただくために』</i></p> <p>このガイドを表示するには、以下のいずれかの方法を使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。 http://www.hp.com/ergo にアクセスします。 <p>重要：最新バージョンのユーザーガイドを参照するには、インターネットに接続する必要があります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> コンピューターの保証情報の検索 	<p>限定保証規定*</p> <p>このドキュメントを表示するには、以下のいずれかの方法を使用します。</p> <ul style="list-style-type: none"> タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。 http://www.hp.com/go/orderdocuments にアクセスします。 <p>重要：最新バージョンのユーザーガイドを参照するには、インターネットに接続する必要があります。</p>

*HP 限定保証規定は、お使いの製品のドキュメントまたは製品に付属の CD や DVD に収録されているドキュメントに示されています。国や地域によっては、印刷物の保証規定が製品に付属している場合があります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーを <http://www.hp.com/go/orderdocuments> でオンラインで申し込めます。アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、HP, PO Box 161, Kitchener Road Post Office, Singapore 912006 宛てに郵送でも申し込めます。その場合は、お使いの製品名、およびお客様のお名前、お電話番号、ご住所をご明記ください。

3 コンピューターの概要

このコンピューターは最高級のコンポーネントを備えています。この章では、各部の詳細、場所、およびその機能について説明します。

 **重要：**お使いのコンピューターに磁気ダスト フィルターが装備されている場合は、フィルターが取り付けられていることを確認してください。フィルターが取り外されている場合は、コンピューターを使用する前にフィルターを取り付けてください。

ハードウェアの確認

コンピューターに取り付けられているハードウェアを確認するには、タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「デバイス マネージャー」と入力して[デバイス マネージャー]アプリを選択します。


システムのハードウェア コンポーネントおよびシステム BIOS のバージョン番号に関する情報を確認するには、**fn + esc** キーを押します (一部の製品のみ)。

ソフトウェアの確認

ソフトウェアは、製品によって異なる場合があります。お使いのコンピューターにインストールされているソフトウェアを確認するには、[スタート]ボタンを右クリックしてから、[アプリと機能]を選択します。

コンピューターのセットアップ

コンピューターをセットアップするには、以下の手順を実行します。


 **警告！** 感電や装置の損傷を防ぐため、必ず以下の注意事項を守ってください。

- 水、ほこり、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。これらの環境要因によって、コンピューター内部の温度が上昇して、火災や感電の原因となることもあります。
- 必ず電源コードのアース端子を使用してアース(接地) してください。アース端子は重要な安全上の機能です。
- 電源コードは常に、装置の近くの手が届きやすい場所にある電源コンセントに接続してください。
- 製品への外部電源の供給を完全に遮断して待機電力をカットするには、電源を切った後、電源コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。
- レーザービームを直接浴びないようにするため、CD ドライブまたは DVD ドライブのエンクロージャを開けないようにしてください。
- 電源装置は、コンピューターを購入した国/地域に対応するよう事前に設定されています。他の国/地域で使用する場合は、電源コンセントにコンピューターのプラグを差し込む前に、その国/地域の電圧条件を調べてください。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドを表示するには、<http://www.hp.com/ergo> にアクセスします。


コンピューターをシャットダウンするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターは、本体の周囲に十分な間隔を空け、通気孔が塞がれないような場所に置いてください。ケーブルは、通路上、家具の下、または踏まれるような場所に敷設しないでください。

 **注記：**光沢のあるモニターは、光を反射することがあります。反射を抑えるには、モニターの位置、照明の状態、または見る角度を調整します。

2. モニター、コンピューター、オプション製品などのあらゆる電源コードを無停電電源機能 (UPS) に接続する場合は、電力サージ保安器を使用することをおすすめします。コンピューターで TV チューナー、モデム接続、または電話接続を使用する場合は、それらの信号入力でもサージ保安器を使用してコンピューターを保護します。テレビケーブルまたは電話回線コードをサージ保安器に接続してから、コンピューターにサージ保安器を接続します。
3. コンピューターの電源を入れ、画面の説明に沿って操作します。
4. お使いの製品の最新版のユーザーガイドを確認するには、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。[セットアップとユーザーガイド]を選択します。
5. 追加の印刷物や最新情報が梱包箱に入っていないか確認します。

コンピューターの初回セットアップを完了すると、ハードウェアデバイスまたはソフトウェアを追加できます。お使いのコンピューター用にハードウェアやソフトウェアを購入する前に、それらの製品について、オペレーティングシステム、メモリ、その他の要件の一覧を確認します。新しいソフトウェアをインストールするには、ソフトウェアの製造販売元の説明に沿って操作します。

 **注記：**ライセンスのあるオリジナルのソフトウェアのみを使用してください。不正にコピーされたソフトウェアをインストールすると、動作が不安定になったり、コンピューターがウイルスに感染したり、違法行為を問われたりする危険性があります。

USB ポートの位置

お使いのコンピューターには、以下の種類の USB ポートが1つまたは複数装備されている場合があります。


 **注記：**記号は、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。

表 3-1 USB ポートおよび説明


名称	説明
 USB ポート	USB デバイスを接続し、データを転送します。また、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときでも、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合)。 注記： 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-A 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。

表 3-1 USB ポートおよび説明 (続き)











名称	説明
	<p>USB ポート (HP Sleep and Charge 付き)</p> <p>コンピューターの電源がオフになっている場合でも、USB デバイスを接続して高速データ転送を行い、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します。</p> <p>注記 : 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-A 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。</p>
	<p>USB ポート</p> <p>USB デバイスを接続し、高速データ転送を行います。また、コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合) 。</p> <p>注記 : 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-A 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。</p>
<p>10</p>  <p>または</p> 	<p>USB ポート</p> <p>USB デバイスを接続し、高速データ転送を行います。また、コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合) 。</p> <p>注記 : 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-A 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。</p>
	<p>USB Type-C®ポート</p> <p>USB デバイスを接続し、データを転送します。また、コンピューターの電源が入っているかスリープ状態のときでも、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合) 。</p> <p>注記 : 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-C 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。</p>
	<p>USB Type-C ポート</p> <p>USB デバイスを接続し、高速データ転送を行います。また、コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合) 。</p> <p>注記 : 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-C 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。</p>
<p>10</p>  <p>または</p> 	<p>USB Type-C ポート</p> <p>USB デバイスを接続し、高速データ転送を行います。また、コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合) 。</p> <p>注記 : 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-C 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。</p>

表 3-1 USB ポートおよび説明 (続き)

名称	説明
 USB Type-C Thunderbolt™ポート (HP Sleep and Charge 付き)	コンピューターの電源がオフになっている場合でも、USB デバイスを接続して高速データ転送を行い、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します。
	および
	USB Type-C コネクタのあるディスプレイを接続して、DisplayPort™信号を出力します。
	注記： 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-C 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。
 USB Type-C ポートおよび DisplayPort	USB デバイスを接続し、高速データ転送を行います。また、コンピューターの電源が入っているとき、またはスリープモードになっているときに、小型のデバイス (スマートフォンなど) を充電します (一部の製品の場合)。
	注記： 小型の外付けデバイスを充電する場合は、標準 USB Type-C 充電ケーブルまたはケーブルアダプター (別売) を使用します。
	および
	USB Type-C コネクタのある DisplayPort デバイスを接続して、ディスプレイに出力します。

電話用無線充電器 (一部の製品のみ)

お使いのコンピューターには、電話用無線充電器が台座に組み込まれている場合があります。この電話用無線充電器を使用すると、無線充電技術に対応したスマートフォンやタブレットを充電できます。

モデルによっては、無線充電機能が一部またはすべての電源状態で有効または無効になっている場合があります。無線充電機能を有効または無効にするには、以下のどちらかの方法を使用します。

- BIOS
 1. コンピューターの電源を切ります。
 2. コンピューターの電源を入れ、すぐに **f10** キーを押します。
 3. **[BIOS Configuration]** (BIOS 設定) 画面が表示されるまで **f10** キーを押し続けます。
 4. キーボードの矢印キーを使用して**[Power]** (電源) タブに移動し、**[Hardware Power Management]** (ハードウェア電源管理) を選択します。
 5. **[Wireless Charging in S4/S5]** (S4/S5 の無線充電) を**[Enable]** (有効化) に設定します。
 6. **f10** キーを押し、変更を保存して終了します。


または

1. コンピューターの電源を切ります。
2. コンピューターの電源を入れ、すぐに **f10** キーを押します。
3. **[BIOS Configuration]** (BIOS 設定) 画面が表示されるまで **f10** キーを押し続けます。

4. キーボードの矢印キーを使用して[Configuration] (設定) タブに移動します。
 5. 無線充電オプションを[enabled] (有効) に変更します。
- OSD
 1. モニターの下端にあるオンスクリーン ディスプレイ (OSD) ボタンを押します。
 2. メインメニューが表示されたら、もう一度 OSD ボタンを押して OSD メニューを開きます。
 3. [Power] (電源) を選択します。
 4. [Power mode] (電源モード) の[Full-Feature] (フル機能) を選択します。
 5. [Wireless Charging] (無線充電) の[On] (オン) を選択して無線充電を有効にします。または
 1. 背面カバーの OSD ボタンを押して OSD メニューを開きます。
 2. [Power] (電源) →[Wireless Charging] (無線充電) の順に選択します。
 3. [On] (オン) を選択して無線充電を有効にします。または
 1. コンピューター裏面の右側にある OSD ボタンを押します。
 2. メニューアイコンを選択して、OSD メニューを開きます。
 3. [Power] (電源) →[Wireless Charging] (無線充電) の順に選択します。
 4. [On] (オン) を選択して無線充電を有効にするか、[Off] (オフ) を選択して無線充電を無効にします。

コンピューターのシャットダウン


電源ボタンでコンピューターの電源を切ることもできますが、Windows の[シャットダウン]コマンドの使用をおすすめします。

 **重要:** コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。必ず作業中のデータを保存してからコンピューターをシャットダウンしてください。

[シャットダウン]コマンドはオペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源を切ります。

以下の場合、コンピューターをシャットダウンします。

- コンピューター内部の部品に触れる必要がある場合
- USB ポート、ビデオ ポート、ヘッドフォン コネクタ、またはマイク コネクタ以外のコネクタに外付けハードウェア デバイスを接続する場合
- コンピューターを長期間使用せず、外部電源から切断する場合

 **注記:** コンピューターがスリープまたは休止状態の場合は、まず電源ボタンを短く押してスリープまたは休止状態を終了してください。

コンピューターをシャットダウンするには、以下の操作を行います。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [スタート]ボタン→[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の操作を記載されている順に試みて緊急シャットダウンを行います。

- `ctrl + alt + delete` キーを押してから、[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。
- 電源ボタンを 10 秒程度押したままにします。
- コンピューターを外部電源から切り離します。

4 ネットワークへの接続

お使いのコンピューターはどこへでも持ち運べます。ただし自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

お使いのコンピューターには、以下の無線デバイスが1つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線 LAN デバイス：コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。これらの接続は通常、会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒーショップ、ホテル、大学など）で行われます。お使いのコンピューターの無線 LAN デバイスは、無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- HP モバイルブロードバンドモジュール：より範囲が広い無線ワイドエリアネットワーク（無線 WAN）での無線接続を実現します。モバイルネットワーク事業者は、地理的に広い範囲に基地局（携帯電話の通信塔に似ています）を設置し、県や地域、場合によっては国全体にわたってサービスエリアを効率的に提供します。
- Bluetooth® デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、タブレット、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、それぞれのデバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス間の距離を比較的近くする必要があります（通常は約 10 m（約 33 フィート）以内）。

無線コントロールの使用

以下の1つまたは両方の機能を使用して、コンピューター本体の無線デバイスを制御できます。

- 機内モードキー（「無線ボタン」または「無線キー」とも呼ばれます）
- オペレーティングシステムの制御機能

機内モードキー

コンピューターには機内モードキー、1つまたは複数の無線デバイス、1つまたは2つの無線ランプがあります。出荷時の設定では、コンピューターのすべての無線デバイスが有効になっています。

無線ランプは、無線デバイスの全体的な電源の状態を表すものであり、個々のデバイスの状態を表すものではありません。


オペレーティングシステムの制御機能

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

オペレーティングシステムの制御機能を使用するには、タスクバーのネットワークステータスアイコンを右クリックし、[ネットワークとインターネットの設定]を選択します。


無線 LAN への接続


この手順で無線 LAN に接続するには、まずインターネットアクセスをセットアップする必要があります。

 **注記：** 自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネット サービス プロバイダー (ISP) のアカウントを設定する必要があります。インターネット サービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線ルーターをモデムに接続するためのネットワーク ケーブルの取り付け、インターネット サービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。
2. タスクバーでネットワーク ステータス アイコンを選択して、[Quick Settings] (クイック設定) メニューを開きます。ワイヤレス アイコンの横にある矢印を選択し、利用可能なネットワークのどれかに接続します。

無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティ コードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、[次へ]を選択して接続を完了します。


 **注記：** 無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセス ポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記：** 接続したい無線 LAN が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. タスクバーのネットワーク ステータス アイコンを右クリックし、[ネットワークとインターネットの設定]を選択します。
2. [Wi-Fi]→[利用できるネットワークの表示]の順に選択します。
3. 利用可能なネットワークのどれかに接続します。

3. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバーの右端にあるネットワーク ステータス アイコンをクリックすると、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記：** 動作範囲 (無線信号が届く範囲) は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

HP モバイル ブロードバンドの使用 (一部の製品および一部の国や地域のみ)

HP モバイル ブロードバンド コンピューターは、モバイル ブロードバンド サービスをあらかじめサポートしています。この新しいコンピューターでモバイル事業者のネットワークを使用すると、無線 LAN スポットなしで、インターネットへの接続、電子メールの送信、および企業ネットワークへの接続が可能になります。

モバイル ブロードバンド サービスを有効にするには、HP モバイル ブロードバンド モジュールの IMEI 番号または MEID 番号のどちらか、またはその両方が必要な場合があります。番号は、コンピューターの裏面、バッテリー ベイ内、底面カバーの裏面、またはディスプレイの背面のラベルに印刷されている場合があります。

モバイル事業者の設定の確認

モバイル事業者の設定を確認するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーのネットワークステータスアイコンを右クリックします。
2. [ネットワークとインターネットの設定]を選択します。
3. [ネットワークとインターネット]セクションで、[携帯電話]を選択し、[More cellular settings] (携帯電話の詳細設定) で[Mobile operator settings] (モバイル事業者の設定) を選択します。

モバイルネットワーク事業者によっては、SIM (Subscriber Identity Module) カードが必要な場合があります。SIM カードには、PIN (個人識別番号) やネットワーク情報など、ユーザーに関する基本的な情報が含まれています。一部のコンピューターでは、SIM カードがあらかじめ装着されています。SIM カードがあらかじめ装着されていない場合、SIM カードはコンピューターに付属の HP モバイルブロードバンドの説明書に付属しているか、モバイルネットワーク事業者から別途入手できることがあります。

HP モバイルブロードバンドでの接続

HP モバイルブロードバンドを使用して接続するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーでネットワークアイコンを選択して、[Quick Settings] (クイック設定) メニューを開きます。
2. 信号バーアイコンの横にある矢印を選択して接続します。

HP モバイルブロードバンドに関する情報や、推奨されるモバイルネットワーク事業者のサービスを有効にする方法については、コンピューターに付属している HP モバイルブロードバンド情報を参照してください。

eSIM の使用 (一部の製品のみ)

お使いのコンピューターによっては、eSIM が装備されている場合があります。eSIM は、一般的に使用されている SIM のプログラミング可能なバージョンです。eSIM を使用することで、選択した通信事業者から異なるプロファイルをダウンロードできます。

eSIM により、モバイルデータ接続を使用してインターネットに接続できます。eSIM を使用すれば、モバイル事業者から SIM カードを入手する必要がなく、モバイル事業者とデータプランをすばやく切り替えることができます。たとえば、1つのモバイルデータプランを仕事用に使用し、他のモバイル事業者の別のプランを個人用に使用できます。旅行や出張の際は、その地域で利用するためのプランを用意しているモバイル事業者を探すことで、他の場所でも接続できます。

eSIM は、以下の方法で実装できます。

- eSIM チップ (eUICC) を取り付けます。この場合、このノートブックは、デュアル SIM として動作します。つまり、1つ目は eUICC として、2つ目は SIM カードトレイに載せられた標準のマイクロ SIM カードまたはナノ SIM カードとしてです。一度にアクティブにできる SIM は1つのみです。
- 標準のマイクロ SIM カードまたはナノ SIM カードと同様に、取り外し可能な物理 eSIM を載せます。この場合、eSIM は単一の通信業者 (物理的な空の eSIM) に制限されていません。

モバイルデータを使用してインターネットに接続するには、eSIM プロファイルを追加する必要があります。プロファイルの追加方法、SIM プロファイルの管理方法、および eSIM の使用方法については、<https://www.support.microsoft.com> にアクセスして、検索バーで「eSIM を使用する」と入力してください。

GPS の使用 (一部の製品のみ)

お使いのコンピューターには、GPS (Global Positioning System) デバイスが内蔵されている場合があります。GPS 搭載システムには、GPS 衛星から位置、速度、および方角に関する情報が送信されません。

GPS を有効にするには、[位置情報]設定で位置情報が有効になっていることを確認してください。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「位置情報」と入力します。
2. [位置情報のプライバシー設定]を選択し、位置情報サービスが有効になっていることを確認します。

Bluetooth 無線デバイスの使用 (一部の製品のみ)


Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。


- コンピューター (デスクトップ、ノートブック、タブレット)
- 電話機 (携帯、コードレス、スマートフォン)
- イメージングデバイス (プリンター、カメラ)
- オーディオデバイス (ヘッドセット、スピーカー)
- マウス
- 外付けキーボード

Bluetooth デバイスの接続

Bluetooth デバイスを使用する前に、Bluetooth 接続を確立する必要があります。

1. タスクバーで[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「bluetooth」と入力して、[Bluetooth とその他のデバイスの設定]を選択します。
2. [Bluetooth]が有効になっていない場合は有効にします。
3. [デバイスを追加する]を選択し、[デバイスを追加する]ダイアログボックスで、[Bluetooth]を選択します。
4. お使いのデバイスを一覧から選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記:** Bluetooth デバイスの検証が必要な場合は、ペアリングコードが表示されます。追加中の Bluetooth デバイスで画面の説明に沿って操作し、デバイスに表示されているコードがペアリングコードと一致することを確認します。詳しくは、当該デバイスに付属の説明書等を参照してください。

 **注記:** お使いのデバイスが一覧に表示されない場合は、そのデバイスで Bluetooth がオンになっていることを確認します。デバイスによっては、追加の要件がある場合があります。デバイスに付属の説明書を参照してください。


有線ネットワーク（LAN）への接続（一部の製品のみ）

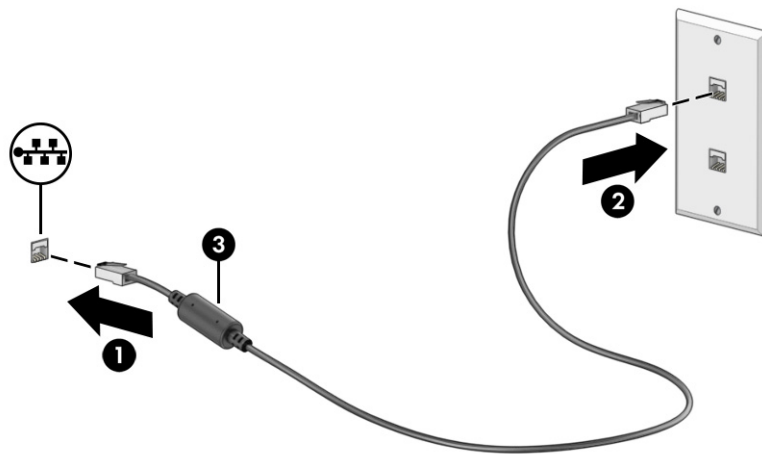
コンピューターを自宅のルーターに無線ではなく有線で接続する場合、または会社等の既存の有線ネットワークに接続する場合は、有線 LAN 接続を使用します。

コンピューターに RJ-45（ネットワーク）コネクタがない場合、LAN に接続するには、ネットワークケーブルの他にネットワークコネクタ、別売のドッキングデバイス、または拡張製品が必要です。

ネットワークケーブルを接続するには、以下の操作を行います。

1. ネットワークケーブルの一方の端をコンピューター本体のネットワークコネクタに差し込みます（1）。
2. ネットワークケーブルのもう一方の端をデジタルモジュラーコンセントまたはルーターに差し込みます（2）。

 **注記：** ネットワークケーブルに、テレビやラジオからの電波障害を防止するノイズ抑制コア（3）が取り付けられている場合は、コアが取り付けられている方の端をコンピューターに接続します。



5 エンターテインメント機能を楽しむ

お使いのコンピューターをエンターテインメントのハブとして使用して、カメラを使ったソーシャルネットワーキングを行ったり、音楽の再生や管理をしたり、映画のダウンロードや視聴を行ったりできます。さらにパワフルなエンターテインメントセンターにするには、モニター、プロジェクター、テレビ、スピーカー、およびヘッドフォンなどの外付けデバイスを接続します。


カメラの使用

お使いのコンピューターには1つまたは複数のカメラがあり、仕事や遊びで他のユーザーとやり取りできます。カメラは、前面カメラ、背面カメラ、またはポップアップカメラです。

お使いの製品に備わっているカメラを確認するには、[6 ページの「コンピューターの概要」](#)を参照してください。

ほとんどのカメラで、ビデオチャットを利用したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりできます。一部の製品では、HD (High-Definition) 機能、ゲーム用アプリ、または[Windows Hello]などの顔認識ソフトウェアを利用できます。[Windows Hello]の使用について詳しくは、[34 ページの「コンピューターのセキュリティ機能」](#)を参照してください。

カメラを使用するには、タスクバーの[\[検索\]](#)アイコンを選択し、検索ボックスに「カメラ」と入力して、アプリケーションの一覧から[\[カメラ\]](#)を選択します。

 **注記**：初めて[\[カメラ\]](#)アプリを選択したときに、カメラが正確な位置情報にアクセスできるかどうかを選択する必要があります。

オーディオの使用

音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ (ラジオなど) のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。コンピューターで音楽 CD を再生したり (一部の製品)、外付けオプティカルドライブを接続して CD を再生したりできます。

オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

スピーカーの接続

有線のスピーカーをコンピューターに接続する場合は、コンピューターまたはドッキングステーションの USB ポートまたはオーディオ出力 (ヘッドフォン) /オーディオ入力 (マイク) コンボコネクタに接続します。

無線スピーカーをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。HD 対応スピーカーをコンピューターに接続するには、[22 ページの「HDMI オーディオの設定」](#)を参照してください。スピーカーを接続する前に、音量設定を下げます。

ヘッドフォンの接続

有線のヘッドフォンは、コンピューターのヘッドフォンコネクタまたはオーディオ出力 (ヘッドフォン) /オーディオ入力 (マイク) コンボコネクタに接続できます。

- △ **警告!** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスに「HP Documentation」と入力して、**[HP Documentation]**を選択します。

無線のヘッドフォンをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

マイクの接続

オーディオを録音するには、コンピューターのマイクコネクタにマイクを接続します。良好な録音結果を得るため、直接マイクに向かって話し、雑音がないように設定して録音します。

ヘッドセットの接続

マイク付きのヘッドフォンは「ヘッドセット」と呼ばれます。有線のヘッドセットは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボコネクタに接続できます。

- △ **警告!** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスに「HP Documentation」と入力して、**[HP Documentation]**を選択します。

無線ヘッドセットをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

サウンド設定の使用

サウンド設定を使用して、システム音量の調整、システムサウンドの変更、またはオーディオデバイスの管理を行います。

サウンド設定

サウンド設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「コントロール パネル」と入力して**[コントロール パネル]**を選択します。
2. **[ハードウェアとサウンド]**→**[サウンド]**の順に選択します。

オーディオの設定

お使いのコンピューターには、Bang & Olufsen、B&O Play 等による高度なサウンドシステムが含まれている場合があります。そのため、お使いのサウンドシステム専用のオーディオコントロールパネルで制御可能な、高度なオーディオ機能がお使いのコンピューターに組み込まれていることがあります。


オーディオコントロールパネルを使用して、オーディオの設定を表示および調整します。

- タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「オーディオ コントロール」と入力して、お使いのシステム専用のオーディオコントロールパネルを選択します。

動画の視聴

お使いのコンピューターはパワフルなビデオ デバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をダウンロードしてネットワークに接続していないときにコンピューター上で視聴したりできます。


コンピューターの外部入出力端子のどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。

 **重要** : 外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいコネクタに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。


USB Type-C 機能の使用について詳しくは、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探してください。

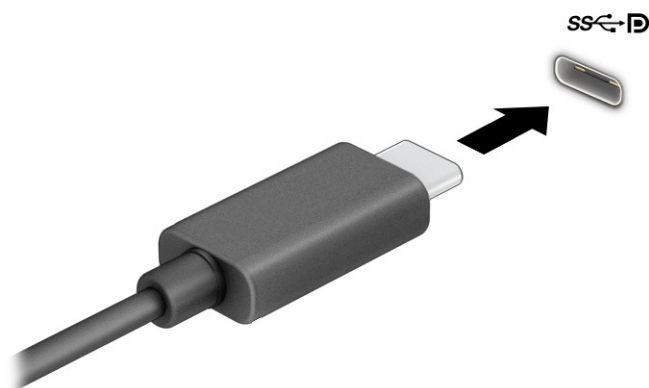
USB Type-C ケーブルを使用した DisplayPort デバイスの接続 (一部の製品のみ)

外付けの DisplayPort デバイスの画面にビデオまたは高解像度の出力を表示するには、以下の操作を行って DisplayPort デバイスを接続します。

 **注記** : USB Type-C DisplayPort (DP) デバイスをコンピューターに接続するには、別売の USB Type-C ケーブルが必要です。

1. USB Type-C ケーブルの一方の端をコンピューターの USB Type-C ポートおよび DisplayPort に接続します。


 **注記** : コネクタの記号は、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。



2. ケーブルのもう一方の端を外付けの DisplayPort デバイスに接続します。
3. Windows キー + p キーを押すと、表示状態が以下の 4 つの間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ** : コンピューター本体の画面にのみ表示します。


- **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
- **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
- **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

Windows キー + **p** キーを押すたびに、表示状態が変わります。

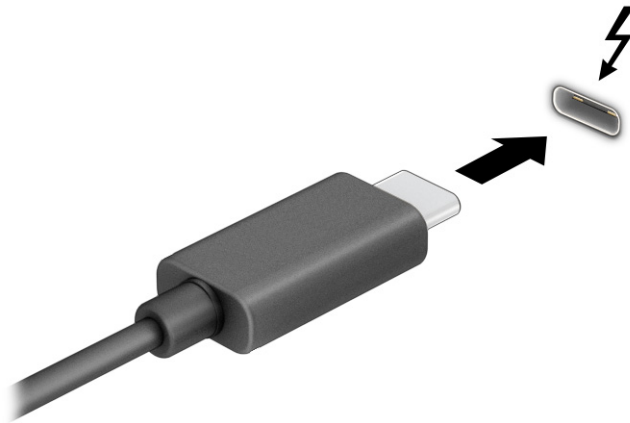
 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に**拡張**オプションを選択した場合）。[スタート]ボタン→[設定]→[システム]の順に選択します。[ディスプレイ]で、適切な解像度を選択して、**[変更の維持]**を選択します。

USB Type-C ケーブルを使用した Thunderbolt デバイスの接続 (一部の製品のみ)

外付けの Thunderbolt™ デバイスの画面にビデオまたは高解像度の出力を表示するには、以下の操作を行って Thunderbolt デバイスを接続します。


 **注記**：USB Type-C Thunderbolt デバイスをコンピューターに接続するには、別売の USB Type-C ケーブルが必要です。

1. USB Type-C ケーブルの一方の端をコンピューターの USB Type-C Thunderbolt ポートに接続します。




2. ケーブルのもう一方の端を外付けの Thunderbolt デバイスに接続します。
3. Windows キー + **p** キーを押すと、表示状態が以下の 4 つの間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

Windows キー + p キーを押すたびに、表示状態が変わります。

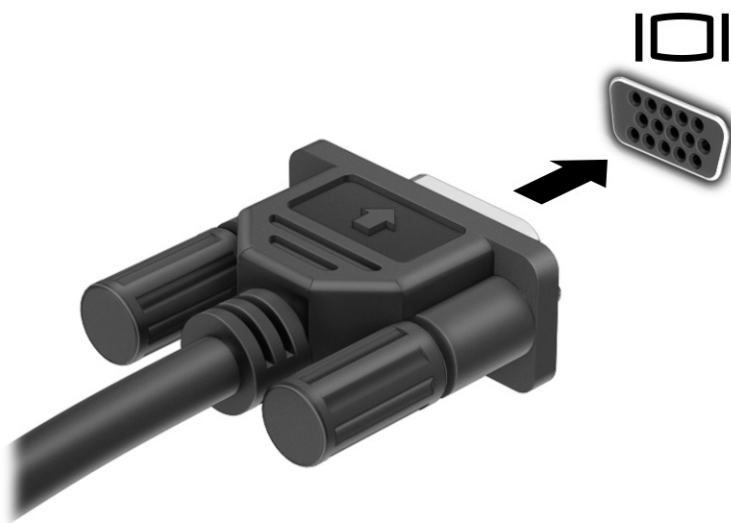
 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に**[拡張]**オプションを選択した場合）。**[スタート]**ボタン→**[設定]**→**[システム]**の順に選択します。**[ディスプレイ]**で、適切な解像度を選択して、**[変更の維持]**を選択します。

VGA ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続（一部の製品のみ）

コンピューターの表示画面をモニターやプロジェクターなどの外付けの VGA モニターまたはプロジェクターに切り替えてプレゼンテーションを行うには、モニターまたはプロジェクターをコンピューターの VGA ポートに接続します。


 **注記**：VGA ビデオ デバイスをコンピューターに接続するには、別売の VGA ケーブルが必要です。

1. モニターまたはプロジェクターとコンピューターの VGA ポートを、以下の図のように VGA ケーブルで接続します。



2. Windows キー + p キーを押すと、表示状態が以下の 4 つの間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

Windows キー + p キーを押すたびに、表示状態が変わります。


 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に**[拡張]**オプションを選択した場合）。**[スタート]**ボタン→**[設定]**→**[システム]**の順に選択します。**[ディスプレイ]**で、適切な解像度を選択して、**[変更の維持]**を選択します。

HDMI ケーブルを使用したビデオ デバイスの接続（一部の製品のみ）


HDMI デバイスをコンピューターに接続するには、別売の HDMI ケーブルが必要です。

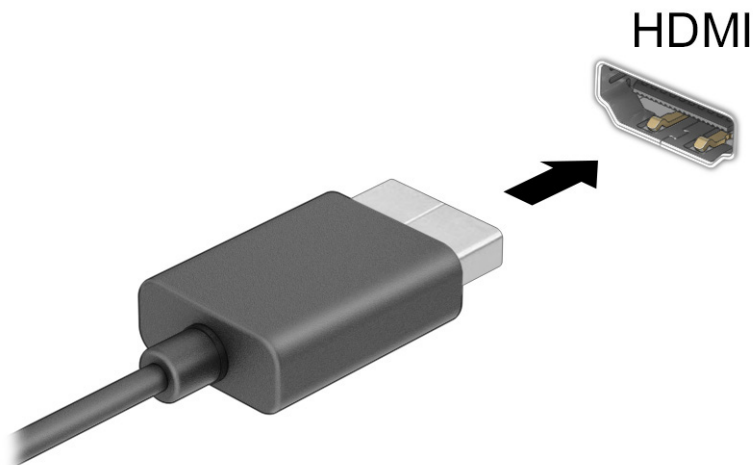
HDMI を使用した HD 対応のテレビまたはモニターの接続

HD 対応のテレビまたはモニターでコンピューターの表示画面を見るには、以下の手順に従って HD 対応のデバイスを接続します。

 **注記**：HDMI デバイスをコンピューターに接続するには、別売の HDMI ケーブルが必要です。


1. HDMI ケーブルの一方の端をコンピューターの HDMI ポートに接続します。

 **注記**：HDMI ポートの形状は、製品によって異なります。



2. ケーブルのもう一方の端を HD 対応のテレビまたはモニターに接続します。
3. Windows キー + p キーを押すと、表示状態が以下の 4 つの間で切り替わります。
 - **PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - **複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方の画面に同時に表示します。
 - **拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - **セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

Windows キー + p キーを押すたびに、表示状態が変わります。

 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に**[拡張]**オプションを選択した場合）。[スタート]ボタン→[設定]→[システム]の順に選択します。[ディスプレイ]で、適切な解像度を選択して、**[変更の維持]**を選択します。

HDMI オーディオの設定

HDMI は、HD 対応のビデオおよびオーディオをサポートするビデオインターフェイスです。

HDMI オーディオの有効化

HDMI 対応のテレビをコンピューターに接続した後、以下の操作を行って HDMI オーディオをオンにできます。

1. タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックして、[サウンド]を選択します。
2. [再生]タブで、接続したテレビに該当するデバイスの名前を選択します。
3. [既定値に設定]→[OK]の順に選択します。


オーディオをコンピューターのスピーカーに戻す

オーディオの再生をコンピューターのスピーカーに戻すには、以下の操作を行います。


1. タスクバーの右端の通知領域にある[スピーカー]アイコンを右クリックして、[サウンド]を選択します。
2. [再生]タブで、[スピーカー]を選択します。
3. [既定値に設定]→[OK]の順に選択します。

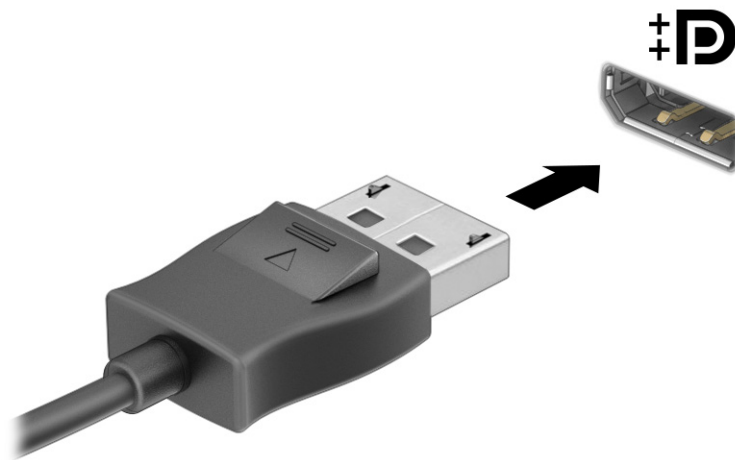
デュアルモードの DisplayPort ケーブルを使用したデジタルディスプレイの接続 (一部の製品のみ)

デュアルモードの DisplayPort には、高性能なモニターやプロジェクターなどの別売のデジタルディスプレイを接続します。デュアルモードの DisplayPort は VGA を上回るパフォーマンスを提供し、デジタル接続の質を向上させます。

 **注記:** デジタルディスプレイをコンピューターに接続するには、別売のデュアルモードの DisplayPort (DP - DP) ケーブルが必要です。

1. デュアルモードの DisplayPort ケーブルの一方の端をコンピューターのデュアルモードの DisplayPort に接続します。


 **注記 :** コネクタの外観は、ここに記載されている図と多少異なる場合があります。



2. ケーブルのもう一方の端をデジタルディスプレイに接続します。

- Windows キー + p キーを押すと、表示状態が以下の 4 つの間で切り替わります。
 - PC 画面のみ**：コンピューター本体の画面にのみ表示します。
 - 複製**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方に同じ画面を同時に表示します。
 - 拡張**：コンピューター本体および外付けデバイスの両方にわたって画像を拡張します。
 - セカンドスクリーンのみ**：外付けデバイスの画面にのみ表示します。

Windows キー + p キーを押すたびに、ディスプレイの状態が変わります。

 **注記**：最適な状態で使用するには、以下の操作を行って外付けデバイスの解像度を上げてください（特に**[拡張]**オプションを選択した場合）。**[スタート]**ボタン→**[設定]**→**[システム]**の順に選択します。**[ディスプレイ]**で、適切な解像度を選択して、**[変更の維持]**を選択します。

Miracast 対応無線ディスプレイの検出および接続（一部の製品のみ）


使用中のアプリを終了することなく Miracast 対応無線ディスプレイを検出および接続するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスに「接続」と入力して、**[ワイヤレスディスプレイに接続する]**を選択します。
- [ディスプレイ]**で、**[ワイヤレスディスプレイに接続する]**を選択します。
- 設定を選択し、画面の説明に沿って操作します。

データ転送の使用

お使いのコンピューターはパワフルなエンターテインメント デバイスであり、USB デバイスから写真、動画、および映画を転送してコンピューターで表示できます。

コンピューターの USB Type-C ポートに、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの USB デバイスを接続してコンピューターにファイルを転送することで、活用方法や範囲が広がります。

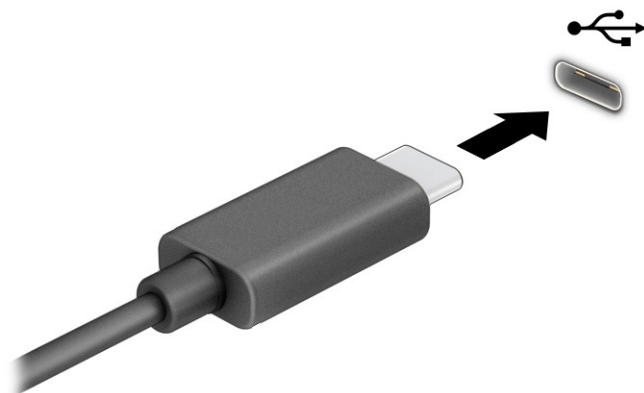
 **重要**：外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいポートに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

USB Type-C 機能の使用について詳しくは、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探してください。

USB Type-C ポートへのデバイスの接続（一部の製品のみ）

USB Type-C デバイスをコンピューターに接続するには、別売の USB Type-C ケーブルが必要です。

1. USB Type-C ケーブルの一方の端をコンピューターの USB Type-C ポートに接続します。



2. ケーブルのもう一方の端を外付けデバイスに接続します。

6 画面の操作


タッチジェスチャを使用するか(一部の製品のみ)、キーボードとマウスを使用することで、コンピューター画面を操作できます。

一部のモデルのコンピューターのキーボードには、通常のタスクを実行するための特殊な操作キーまたはホットキー機能も搭載されています。

タッチジェスチャの使用(一部の製品のみ)


設定、ボタンの構成、クリック速度、およびポインターオプションを変更することで、タッチジェスチャをカスタマイズできます。


タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「コントロール パネル」と入力して、[コントロール パネル]を選択します。[ハードウェアとサウンド]を選択します。[デバイスとプリンター]で[マウス]を選択します。

 **注記:** アプリケーションによっては、一部のタッチジェスチャに対応していない場合があります。

キーボードおよびマウスの使用

キーボードおよびマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチジェスチャを使用する場合と同じ機能の実行が可能です。キーボードでは、操作キーおよびホットキーを使って特定の機能を実行できます。

 **ヒント:** キーボードの Windows キーを使用すると、開いているアプリや Windows デスクトップから、スタート画面にすばやく戻ることができます。ボタンまたはキーをもう一度押すと、前の画面に戻ります。

 **注記:** 国または地域によっては、キーボードのキーおよび機能がこの項目の説明と異なる場合があります。

操作キーまたはホットキーの使用

特定のキーやキーの組み合わせを使用して、さまざまな方法ですばやく情報にアクセスしたり、機能を実行したりできます。

- **操作キー**は、割り当てられている機能を実行します。キーボード上部にある操作キーのアイコンは、各キーに割り当てられている機能を表します。

操作キーを使用するには、そのキーを押したままにします。















- **ホットキー**は、**fn** キーとその他のキーの組み合わせです。

ホットキーを使用するには、**fn** キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの2番目のキーを短く押します。

操作キー

キーボードのモデルによっては、次の表に記載されているキーボードのキーがサポートされている場合があります。

表 6-1 操作キー

アイコン	説明
	「Windows でヘルプを表示する方法」の Web ページを表示します。
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります。
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります。
	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。
	キーボードのバックライトのオン/オフを切り替えます。一部の製品では、キーボードのバックライトの輝度を調整できます。キーを繰り返し押すと、輝度を「高」(コンピューターの初回起動時)、「低」、「オフ」の順に調整できます。キーボードのバックライト設定を調整した後は、コンピューターの電源を入れるたびにバックライトが以前の設定に戻ります。操作しない状態が 30 秒続くと、キーボードのバックライトはオフになります。キーボードのバックライトを再びオンにするには、任意のキーを押します。バッテリー電源を節約するには、この機能をオフにします。
	オーディオ CD の前のトラック、または DVD やブルーレイ ディスク (BD) の前のチャプターを再生します。
	オーディオ CD、DVD やブルーレイ ディスク (BD) のオーディオまたは動画の再生を開始、一時停止、または再開します。
	オーディオ CD の次のトラック、または DVD やブルーレイ ディスク (BD) の次のチャプターを再生します。
	CD、DVD やブルーレイ ディスク (BD) のオーディオまたは動画の再生を停止します。
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります。
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります。
	スピーカーの音をミュート (消音) したり元に戻したりします。
	無線機能をオンまたはオフにします。 注記: 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります。
	機内モードおよび無線機能のオン/オフを切り替えます。 注記: 機内モード/無線キーは無線ボタンとも言います。 注記: 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります。

7 コンピューターのメンテナンス


定期的なメンテナンスを行うことで、コンピューターを最適な状態に保ちます。この章では、[ディスクデフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用する方法について説明します。また、プログラムおよびドライバーの更新方法、コンピューターの清掃手順、およびコンピューターの持ち運び（または送付）に関する情報も提供します。

パフォーマンスの向上

[ディスクデフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用して定期的なメンテナンス作業を実行することにより、コンピューターのパフォーマンスを向上させることができます。

[ディスクデフラグ]の使用

少なくとも1か月に1度、[ディスクデフラグ]を使用してハードディスクドライブのデフラグを行うことをおすすめします。

 **注記：**SSD (Solid State Drive) では、[ディスクデフラグ]を実行する必要はありません。

[ディスクデフラグ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを外部電源に接続します。
2. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「デフラグ」と入力して、[ドライブのデフラグと最適化]を選択します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

詳しくは、[ディスクデフラグ]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[ディスククリーンアップ]の使用

[ディスククリーンアップ]を使用すると、ハードディスクドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスククリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「ディスク」と入力して、[ディスククリーンアップ]を選択します。
2. 画面の説明に沿って操作します。


[HP 3D DriveGuard]の使用 (一部の製品のみ)


[HP 3D DriveGuard]は、以下のどちらかの場合にドライブを一時停止し、データ要求を中止することによって、ハードドライブを保護するシステムです。

- バッテリー電源で動作しているときにコンピューターを落下させた場合。

- バッテリー電源で動作しているときにディスプレイを閉じた状態でコンピューターを移動した場合。

このような事態が起こると、[HP 3D DriveGuard]によって、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

 **注記：**内蔵ハードドライブのみが[HP 3D DriveGuard]によって保護されます。別売のドッキングデバイスに取り付けられているハードドライブや USB ポートに接続されているハードドライブは、[HP 3D DriveGuard]では保護されません。

 **注記：**SSD (Solid State Drive) には駆動部品がないため、SSD に[HP 3D DriveGuard]は必要ありません。

[HP 3D DriveGuard]の状態の確認

コンピューターのハードドライブランプの色が変化することによって、メインハードドライブベイ、セカンダリハードドライブベイ(一部の製品のみ)のディスクドライブのどちらか、または両方が停止していることを示します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、コンピューターで新しい機能やオプションを使用できるようになります。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

プログラムとドライバーの両方の更新

プログラムとドライバーの両方を更新するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスに「support」と入力して、**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
または
タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
2. **[マイノートブック]**で、**[更新]**を選択します。**[ソフトウェアとドライバー]**ウィンドウが開き、Windowsの更新プログラムのチェックが行われます。
3. 画面の説明に沿って操作します。

プログラムだけの更新


プログラムのみを更新するには、以下の操作を実行します。

1. **[スタート]**→**[Microsoft Store]**の順に選択します。
2. 右上のプロファイル画像の横にある三点リーダーを選択し、**[ダウンロード]**を選択します。
3. **[ダウンロード]**ページで、**[更新プログラムの入手]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ドライバーだけの更新

ドライバーのみを更新するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「Windows Update の設定」と入力して、[Windows Update の設定]を選択します。
2. [更新プログラムのチェック]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記：** Windows が新しいドライバーを見つけられない場合は、デバイスの製造元の Web サイトを参照し、その指示に従ってください。

コンピューターの清掃

お使いのデバイスが最適な状態で動作し続けるようにするために、コンピューターを定期的に清掃することで汚れやごみを取り除いてください。コンピューターの外面を安全に清掃するには、以下の情報を参照してください。

[HP Easy Clean]の有効化 (一部の製品のみ)

[HP Easy Clean]を使用すると、コンピューターの表面を清掃するときに、誤って入力されてしまうことを防げます。このソフトウェアは、キーボード、タッチスクリーン、タッチ패드などのデバイスを、コンピューターの表面を清掃している間、あらかじめ設定した時間だけ無効にします。


1. [HP Easy Clean]は、以下のどれかの方法で起動します。
 - [スタート]メニューを選択し、[HP Easy Clean]を選択します。
または
 - タスクバーの[HP Easy Clean]アイコンを選択します。
または
 - [スタート]→[HP Easy Clean]タイルの順に選択します。
2. デバイスが短期間無効になるので、[30 ページの「コンピューターからの汚れやごみの除去」](#)を参照し、お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃するための推奨される手順を確認してください。汚れやごみを取り除いた後、消毒液で表面を清掃することもできます。有害な細菌やウイルスが蔓延しないようにするためのガイドラインについて詳しくは、[31 ページの「消毒液を使用したコンピューターの清掃」](#)を参照してください。

コンピューターからの汚れやごみの除去


以下に、お使いのコンピューターの汚れやごみを取り除くための推奨される手順を示します。

木製部材を使用しているコンピューターの場合は、[32 ページの「木製部材のお手入れ \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。


1. 表面の清掃や消毒を行う際には、使い捨てのゴム手袋 (または、ゴムアレルギーがある場合はニトリル手袋) を着用してください。
2. お使いのデバイスの電源をオフにし、他の接続されている外付け機器とともにコンセントを抜きます。ワイヤレスキーボードなどの機器から、取り付けられたバッテリーを外します。

 **注意：** 感電や部品の損傷を防ぐため、製品の電源が入っているときや接続されているときには絶対に清掃しないでください。

3. マイクロファイバーの布を水で湿らせます。布はあまり濡らさず、軽く湿らせた状態で使用してください。

 **重要:** 表面を傷付けないようにするために、布、タオル、ペーパータオルの使用を避けてください。

4. 湿らせた布で、製品の外面をそっと拭きます。

 **重要:** 液体が製品内に入らないようご注意ください。どの開口部からも湿気が入り込まないようにしてください。お使いの HP 製品の内部に液体が入り込んだ場合、製品の損傷の原因となる可能性があります。製品に洗浄液を直接吹き付けしないでください。エアゾールスプレー、溶剤、研磨剤、または表面を傷付ける過酸化水素または漂白剤を含む洗浄液を使用しないでください。

5. ディスプレイから清掃を始めます (該当する場合)。1方向に慎重に拭き、ディスプレイの上部から下部に移動します。最後に電源コード、キーボードケーブル、USB ケーブルなどのケーブル類を拭いて終了します。
6. 掃除した後で、デバイスの電源をオンにする前に、表面を完全に自然乾燥させます。
7. 清掃後は、その都度手袋を破棄してください。手袋を取り外したら、すぐに手を洗ってください。

お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃して有害な細菌やウイルスが蔓延しないようにするための推奨される手順については、[31 ページの「消毒液を使用したコンピューターの清掃」](#)を参照してください。


消毒液を使用したコンピューターの清掃

世界保健機関 (WHO) では、ウイルス性呼吸器疾患および有害な細菌の蔓延を防止するための最良の方法として、表面の清掃の後に消毒を行うことを推奨しています。


[30 ページの「コンピューターからの汚れやごみの除去」](#)、[32 ページの「木製部材のお手入れ \(一部の製品のみ\)」](#)、またはその両方の手順を使用してコンピューターの外面を清掃した後に、消毒液で外面を清掃することもできます。HP のクリーニングガイドラインで取り上げられている消毒薬は、イソプロピルアルコール 70%、水 30% のアルコール溶液です。この溶液は、消毒用アルコールとも呼ばれ、ほとんどの店舗で販売されています。イソプロピルアルコールは保管および使用上の注意を守ってお使いください。


お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を消毒するときには、以下の操作を行います。

1. 表面の清掃や消毒を行う際には、使い捨てのゴム手袋 (または、ゴムアレルギーがある場合はニトリル手袋) を着用してください。
2. お使いのデバイスの電源をオフにし、他の接続されている外付け機器とともにコンセントを抜きます。ワイヤレスキーボードなどの機器から、取り付けられたバッテリーを外します。


 **注意:** 感電や部品の損傷を防ぐため、製品の電源が入っているときや接続されているときには絶対に清掃しないでください。

3. 70% のイソプロピルアルコールと 30% の水の混合液で、マイクロファイバー布を湿らせます。布はあまり濡らさず、軽く湿らせた状態で使用してください。

 **注意:** 漂白剤、過酸化水素 (過酸化水素を含む)、アセトン、アンモニア、エチルアルコール、塩化メチレン、またはガソリン、シンナー、ベンゼン、トルエンなどの石油系成分を使用した化学製品またはこれらの成分を含む溶液は、スプレータイプのクリーナーを含めて、一切使用しないでください。

 **重要:** 表面を傷付けないようにするために、布、タオル、ペーパータオルの使用を避けてください。

4. 湿らせた布で、製品の外面をそっと拭きます。

 **重要:** 液体が製品内に入らないようご注意ください。どの開口部からも湿気が入り込まないようにしてください。お使いの HP 製品の内部に液体が入り込んだ場合、製品の損傷の原因となる可能性があります。製品に洗浄液を直接吹き付けしないでください。エアゾールスプレー、溶剤、研磨剤、または表面を傷付ける過酸化水素または漂白剤を含む洗浄液を使用しないでください。

5. ディスプレイから清掃を始めます(該当する場合)。1方向に慎重に拭き、ディスプレイの上部から下部に移動します。最後に電源コード、キーボードケーブル、USB ケーブルなどのケーブル類を拭いて終了します。

6. 掃除した後で、デバイスの電源をオンにする前に、表面を完全に自然乾燥させます。

7. 清掃後は、その都度手袋を破棄してください。手袋を取り外したら、すぐに手を洗ってください。

木製部材のお手入れ (一部の製品のみ)

一部の製品には、高品質の木製部材が使われています。すべての天然木材製品と同様に、製品のライフサイクルを通して最適な状態を保つためには、適切なお手入れが必要です。天然木材の性質上、製品ごとに木目のパターンが異なったり、わずかな色むらがあったりする場合がありますが、これは製品不良ではありません。

- 木製部材は、乾いた静電気防止マイクロファイバークロスまたはセーム革で清掃してください。
- アンモニア、塩化メチレン、アセトン、テレピン、またはその他の石油系溶剤などの物質を含む清掃用製品は避けてください。
- 木質部材を日光や湿気に長期間さらさないでください。
- 木質部材が濡れた場合には、糸くずの出ない吸水性のある柔らかい布を軽く当てて乾かしてください。
- 木質部材への色移りや変色の原因となる可能性があるものを接触させないでください。
- 木質部材に傷を付ける可能性がある鋭利なものやざらざらした面に接触させないでください。


お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃するための推奨される手順については、[30 ページの「コンピューターからの汚れやごみの除去」](#)を参照してください。汚れやごみを取り除いた後、消毒液で表面を清掃することもできます。有害な細菌やウイルスが蔓延しないようにするための衛生ガイドラインについて詳しくは、[31 ページの「消毒液を使用したコンピューターの清掃」](#)を参照してください。

コンピューターの持ち運びまたは送付


コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点に注意してください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスクおよびすべての外付けメディアカード類を取り出します。

- すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。
- コンピューターをシャットダウンします。
- 情報のバックアップを取ります。バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。

 **重要：**ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うので、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターを使用可能な時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ-取り扱い注意」と明記してください。
- 特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。コンピューターの無線デバイスの使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

 **警告！** 感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

8 コンピューターの保護と情報

コンピューターのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。

Windows オペレーティングシステム、HP アプリケーション、セットアップユーティリティ (BIOS)、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティソリューションによって、コンピューターウイルスやワームおよびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護するようにしてください。

コンピューターのセキュリティ機能

お使いのコンピューターには、不正なアクセスからシステムおよびデータを守るための機能が搭載されています。以下の説明を参照して、各機能を適切に使用してください。

表 8-1 コンピューターへの脅威およびセキュリティ機能

コンピューターへの脅威	コンピューターの機能
コンピューターまたはユーザー アカウントの不正な使用	<p>ユーザー パスワード</p> <p>パスワードとは、ユーザーが指定する文字列です。コンピューターの情報にアクセスできるようにするには、これらの文字を入力する必要があります。</p> <p>または</p> <p>[Windows Hello] (一部の製品のみ)</p> <p>指紋認証システムや赤外線カメラが搭載されている製品では、[Windows Hello]での指紋登録、顔認証 ID、および PIN 設定が可能です。登録が完了すると、指紋認証システム、顔認証 ID、または PIN を使用して Windows にログインできます。</p> <p>[Windows Hello]を設定するには、以下の操作を行います。</p> <ol style="list-style-type: none">1. [スタート]ボタン→[設定]→[アカウント]→[サインイン オプション]の順に選択します。2. パスワードが設定されていない場合は、他のサインイン オプションを使用する前にパスワードを追加する必要があります。[パスワード]→[追加]の順に選択します。3. [Windows Hello 指紋認証]または[Windows Hello 顔認証]を選択し、[セットアップ]を選択します。4. [開始する]を選択し、画面の説明に沿って指紋または顔の ID を登録して、PIN を設定します。 <p>重要: 指紋認証によるログオンのトラブルを回避するため、指紋認証システムで指紋を登録するときに、指の側面までしっかり登録するようにしてください。</p> <p>注記: PIN の長さに制限はありません。初期設定では半角の数字のみを使用します。半角の英字または特殊文字を含めるには、[英字と記号を含める]チェック ボックスにチェックを入れます。</p>
セットアップユーティリティ、BIOS 設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	管理者パスワード


表 8-1 コンピューターへの脅威およびセキュリティ機能 (続き)

コンピューターへの脅威	コンピューターの機能
コンピューターウイルス	ウイルス対策ソフトウェア コンピューターにプリインストールされている無料の試用版ウイルス対策ソフトウェアを使用すると、ほとんどのウイルスを検出および駆除でき、通常、ウイルスの被害にあった箇所を修復することもできます。試用期間を過ぎた後も新しいウイルスからコンピューターを保護するには、延長サービスを契約します。
データへの不正なアクセスおよびコンピューターに対して続く脅威	お使いのコンピューターには、外部の脅威から保護するために、以下の追加機能が装備されています。 <ul style="list-style-type: none">• ファイアウォールソフトウェア<ul style="list-style-type: none">– Windows には、ファイアウォールソフトウェアが含まれています。– コンピューターにプリインストールされているウイルス対策ソフトウェアにも、ファイアウォールソフトウェアが含まれています。• Windows の重要なセキュリティ更新• Windows オペレーティングシステムの更新

9 トラブルシューティング

以下の表に、コンピューターの設置、起動、または使用時に発生する可能性がある問題を掲載し、その解決策を提示します。

詳細またはその他のトラブルシューティングのオプションについては、HP のサポート Web サイト、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探してください。

 **注記:** お使いのコンピューターでモニターまたはプリンターなどの周辺機器の使用中に問題が発生した場合のトラブルシューティングについては、製品の製造販売元が提供する説明書を参照してください。

コンピューターが起動しない

コンピューターが起動しない場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-1 コンピューターのトラブルおよび解決方法

トラブル	解決方法
ハードドライブのエラーに関するメッセージが表示される	<ol style="list-style-type: none">コンピューターを再起動します。<ol style="list-style-type: none">ctrl + alt + delete キーを押します。以下のどちらかの操作を実行します。<ul style="list-style-type: none">[電源]アイコン→[再起動]の順に選択します。電源ボタンを 10 秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、もう一度電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。Windows が起動する場合は、すべての重要データをすぐにバックアップハードディスクドライブにバックアップします。Windows が起動する場合も起動しない場合も、サポート窓口にお問い合わせます。
コンピューターの電源が入らない、または起動しない	<p>コンピューターを電源コンセントに接続しているケーブルが、正しく差し込まれていることを確認します。コンピューターの電源装置のランプが緑色に点灯しているはずですが、点灯していない場合は、別の電源コンセントを使用してみてください。それでも問題が解決しない場合は、サポート窓口にお問い合わせください。</p> <p>電源コンセントの動作電圧がコンピューターの電圧に適していることを確認します。</p> <p>電源コンセントに別の電気装置を接続して、コンセントが正しく機能しているかテストします。</p> <p>可能であれば、コンセントのフィルターおよび安定器を取り外して、電源プラグを直接電源コンセントに差し込みます。</p> <p>すべての周辺機器を取り外します。コンピューターの電源をいったん確実に切るため、15 秒以上電源ボタンを押したままにします。次に、もう一度電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。</p> <p>モニター画面に何も表示されない場合は、モニターが正しく接続されていない可能性があります。モニターをコンピューターに接続し、電源コードを電源コンセントに差し込んで、モニターの電源を入れます。37 ページの「モニター（一部の製品のみ）」を参照してください。</p>

表 9-1 コンピューターのトラブルおよび解決方法 (続き)

トラブル	解決方法
コンピューターが応答していない	<ol style="list-style-type: none"> 1. <code>ctrl + alt + delete</code> キーを押します。 2. [タスク マネージャー]を選択します。 3. 応答していないプログラムを選択して、[タスクの終了]を選択します。 <p>プログラムを終了しても問題が解決しない場合は、以下の操作を行ってコンピューターを再起動します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. <code>ctrl + alt + delete</code> キーを押します。 2. 以下のどちらかの操作を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> ● [電源]アイコン→[再起動]の順に選択します。 ● 電源ボタンを 10 秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、もう一度電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。
無効なシステム ディスク、非システム ディスク、または ディスクエラーに関するメッセージが表示される	ドライブの動作が停止したら、オプティカル ディスクをオプティカル ドライブから取り出し、キーボードの スペース キーを押します。

電源

コンピューターに電源問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-2 電源のトラブルおよび解決方法

トラブル	解決方法
電源ボタンを押してもコンピューターの電源が切れない	コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを押したままにします。次に、コンピューターの電源を入れなおします。
コンピューターが自動的にシャットダウンする	<ul style="list-style-type: none"> ● コンピューターが過熱している可能性があります。室温と同じくらいになるまでコンピューターを冷却します。 ● コンピューターの通気口がふさがれていないことを確認します。 <p>注記: お使いのコンピューターに内部ファンがある場合は、内部ファンが動作していることを確認してください。</p>

モニター (一部の製品のみ)

モニターに問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-3 モニターのトラブルおよび解決方法

トラブル	解決方法
画面に何も表示されず、モニターの電源ランプが消灯している	<p>モニターの背面にある電源コードと電源コンセントを接続しなおします。</p> <p>モニターの電源ボタンを押します。</p>

表 9-3 モニターのトラブルおよび解決方法 (続き)

トラブル	解決方法
画面に何も表示されない	<p>キーボードの スペースキー を押すか、マウスを動かして、画面を再表示します。</p> <p>[スリープ] ボタン (一部の製品のみ) またはキーボードの esc キーを押して、スリープモードから復帰します。</p> <p>電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。</p> <p>モニターケーブルに曲がっているピンがないかどうかを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲がっているピンがある場合は、モニターケーブルを交換します。 曲がっているピンがない場合は、モニターケーブルをコンピューターに接続しなおします。
画面上の画像が大きすぎる/小さすぎる、またはぼやけている	<p>Windows でモニターの解像度設定を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> [スタート] ボタン → [設定] → [システム] の順に選択します。[ディスプレイ] で、適切な解像度を選択して、[変更の維持] を選択します。

注記: ここに示されている情報の他に、お使いのモニターに付属の説明書も参照してください。

キーボードおよびマウス (有線)

有線キーボードおよび有線マウスに問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-4 キーボードおよびマウス (有線) のトラブルと解決方法

トラブル	解決方法
キーボードのコマンドおよび入力操作がコンピューターに認識されない	マウスを使用してコンピューターの電源を切ります。キーボードをコンピューターの背面から取り外して取り付けなおし、コンピューターを再起動します。
有線マウスが動作しない、または検出されない	<p>マウスケーブルをコンピューターから取り外し、取り付けなおします。</p> <p>それでもマウスが検出されない場合は、コンピューターの電源を切り、マウスケーブルを取り外して取り付けなおしてから、コンピューターを再起動します。</p>
カーソルがテンキーの矢印キーの動きに反応しない	キーボードの num lock キーを押して num lock をオフにし、テンキーの矢印キーが使用できるようにします。
カーソルがマウスの動きに反応しない	<ol style="list-style-type: none"> alt + tab キーを押して、開いているプログラムに移動します。 ctrl + s キーを押して、選択されているプログラムで行った変更を保存します (ほとんどすべてのプログラムで、ctrl + s キーは、保存コマンドのキーボードショートカットです)。 開いているすべてのプログラムで、手順 1~2 を繰り返して変更を保存します。 電源ボタンを押してコンピューターの電源を切ります。 シャットダウンが完了したら、マウスケーブルをコンピューターの背面から取り外して取り付けなおし、コンピューターを再起動します。

キーボードおよびマウス (無線)

無線キーボードおよび無線マウスに問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-5 キーボードおよびマウス (無線) のトラブルと解決方法

トラブル	解決方法
無線キーボードやマウスが動作しない、または検出されない	<ul style="list-style-type: none">無線キーボードまたは無線マウスをトランシーバーの受信範囲内で使用していることを確認します。受信範囲は、通常の使用時は約 10 m (32 フィート)、初回セットアップ時または再同期時は 30 cm (12 インチ) 以内です。マウスがサスペンドモードに入っていないことを確認します。サスペンドモードは、20 分間操作が行われないと実行されます。マウスを再度有効にするには、マウスの左ボタンをクリックします。キーボードかマウス、またはその両方のバッテリーを交換します。

スピーカーおよびサウンド

スピーカーにサウンド問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-6 スピーカーのトラブルおよび解決方法

トラブル	解決方法
音量が異常に小さい、または十分でない	スピーカーがコンピューター背面のオーディオ出力コネクタ (黒色) に接続されていることを確認します。(マルチチャンネルスピーカーにはオーディオコネクタが追加装備されています。) 電源供給機能のないスピーカー (バッテリーや専用の電源コードなど専用の電源がないスピーカー) を使用すると十分な音量が出ません。電源供給機能のないスピーカーを、別途電力が供給されているスピーカーに交換します。
音が出ない	<ol style="list-style-type: none">タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「コントロール パネル」と入力して、[コントロール パネル]→[システムとセキュリティ]の順に選択します。[セキュリティとメンテナンス]で、[コンピューターの一般的な問題のトラブルシューティング]→[追加のトラブルシューティングツール]の順に選択します。[追加のトラブルシューティングツール]で、[オーディオの再生]を選択します。 <p>電力が供給されているスピーカーが接続されていて、その電源がオンになっていることを確認します。</p> <p>コンピューターの電源を切り、スピーカーを取り外して、取り付けなおします。スピーカーがマイクコネクタやヘッドフォンコネクタではなく、オーディオコネクタに接続されていることを確認します。</p> <p>スリープモードから復帰させるには、[スリープ]ボタン (一部の製品のみ) を押すか、<code>esc</code> キーを押します。</p> <p>ヘッドフォンがコンピューター (またはスピーカーシステム) に接続されている場合は、取り外します。</p>

インターネット アクセス

インターネット アクセスに問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-7 インターネットアクセスのトラブルおよび解決方法

トラブル	解決方法
インターネットに接続できない	<ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワークステータスアイコンを右クリックします。 2. 【問題のトラブルシューティング】を選択します。 <p>ご利用のインターネット接続の種類に適したケーブルを使用していることを確認します。お使いのコンピュータには、ダイヤルアップモデムおよびイーサネットネットワークアダプター（ネットワークインターフェイスカードまたはNICとも呼ばれます）が搭載されている場合があります。モデムは標準の電話回線を使用しますが、ネットワークアダプターはネットワークケーブルを使用してローカルエリアネットワーク（LAN）に接続されます。電話回線をネットワークアダプターに接続しないでください。また、ネットワークケーブルを電話線に接続しないでください。接続するとネットワークアダプターが損傷する場合があります。</p> <p>無線ネットワークの接続ウィザードを実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの【検索】アイコンを選択し、検索ボックスで「コントロール パネル」と入力して【コントロール パネル】を選択します。【ネットワークとインターネット】→【ネットワークと共有センター】の順に選択します。 2. 【ネットワークと共有センター】ウィンドウで、【新しい接続またはネットワークのセットアップ】を選択してウィザードを開き、画面の説明に沿って操作します。 <p>お使いのシステムにアンテナが外付けされている場合は、アンテナを動かしてみます。アンテナが内蔵されている場合は、コンピュータ本体を動かしてみます。</p> <p>後でもう一度接続してみるか、またはご利用のインターネットサービスプロバイダー（ISP）に問い合わせます。</p>
インターネットに接続できないがエラーメッセージが表示されない	<ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの右端の通知領域にあるネットワークステータスアイコンを右クリックします。 2. 【問題のトラブルシューティング】を選択します。
通知領域にネットワーク接続アイコンがない	<ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの【検索】アイコンを選択し、検索ボックスで「修理」と入力して【このコンピュータに関する問題の解決】を選択します。 2. 画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェアのトラブルシューティング

ソフトウェアに問題がある場合は、以下の表を参照して解決方法を確認してください。

表 9-8 ソフトウェアのトラブルおよび解決方法

トラブル	解決方法
ソフトウェアの一般的な問題を解決するには、右の操作を行います。	<ul style="list-style-type: none"> • コンピューターの電源を完全に切って入れなおします。 • ドライバーを更新します。この表の「デバイスドライバーの更新」を参照してください。 • コンピューターを、ソフトウェアがインストールされる前に使用していた構成に復元します。この表の「Microsoft の【システムの復元】」を参照してください。 • ソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーを再インストールします。この表の「ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール」を参照してください。 • ハードディスクドライブの内容を消去して再フォーマットし、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。このプロセスでは、作成していたすべてのデータファイルが消去されます。50 ページの「バックアップおよび復元」を参照してください。

表 9-8 ソフトウェアのトラブルおよび解決方法 (続き)

トラブル	解決方法
ソフトウェアプログラムの応答が遅い	<ul style="list-style-type: none"> ● 不要なソフトウェアプログラムを閉じます。 ● コンピューターを使用していないときにウイルス スキャンおよびその他のシステム ツールを実行します。 <p>メッセージソフトウェアやマルチメディア アプリケーションなどの起動アプリケーションのロードを停止します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「msconfig」と入力して[システム構成]を選択します。 注記：管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、確認を行います。 2. [全般]タブで、[スタートアップのオプションを選択]を選択します。 3. [スタートアップ]タブを選択し、[タスク マネージャーを開く]を選択します。 4. ロードしないスタートアップ項目を選択し、[適用]を選択します。 注記：わからない項目は無効にしないでください。 5. コンピューターの再起動を求めるメッセージが表示されたら、[再起動]を選択して再起動します。 <p>注記：起動時にロードするプログラムを有効にするには、コンピューターを再起動してこれらの手順で元に戻します。</p>
	<p>重要でないグラフィックス機能を無効にします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「エクスプローラー」と入力して[エクスプローラー]を選択します。 2. [PC]を右クリックしてから、[プロパティ]を選択します。 3. [システムの詳細設定]を選択します。 注記：管理者のパスワードまたは確認を求められた場合は、パスワードを入力するか、確認を行います。 4. [詳細設定]タブの[パフォーマンス]の下で、[設定]を選択します。 5. [視覚効果]タブで、[パフォーマンスを優先する]を選択し、[OK]を選択します。
デバイスドライバーの更新	<p>ドライバーを更新するには、また、新しいドライバーで問題が解決されない場合にドライバーの以前のバージョンに戻すには、以下の操作を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「デバイス マネージャー」と入力して[デバイス マネージャー]を選択します。 2. 矢印を選択して、更新または元に戻すデバイスの一覧 (DVD/CD-ROM ドライブ など) を展開します。 3. 目的の項目 (HP DVD Writer 640b など) をダブルクリックします。 4. [ドライバー]タブを選択します。 5. 以下のどちらかの操作を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● ドライバーを更新する場合は、[ドライバーの更新]を選択し、画面の説明に沿って操作します。 ● ドライバーを以前のバージョンに戻す場合は、[ドライバーを元に戻す]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

表 9-8 ソフトウェアのトラブルおよび解決方法 (続き)

トラブル	解決方法
Microsoft の[システムの復元]	<p>コンピューターにインストールしたソフトウェアが原因と考えられるトラブルが発生した場合は、[システムの復元]を使用して、コンピューターを以前の復元ポイントに戻します。復元ポイントは手動で設定することもできます。</p> <p>重要： システム リカバリ手順を使用する前に、必ず[システムの復元]を実行してください。</p> <p>詳しい内容および手順については、[ヘルプの表示]アプリを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">■ [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[ヘルプの表示]アプリの順に選択します。
ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール	<p>プログラムをアンインストールする前に、再インストールする手段があることを確認してください。ディスクやインターネットなどの元のソースで現在も利用できることを確認します。</p> <p>注記： Windows が搭載されていないシステムでは、一部の機能を使用できない場合があります。</p> <p>プログラムのアンインストールの詳細および手順については、[ヘルプの表示]アプリを参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none">■ [スタート]ボタン→[すべてのアプリ]→[ヘルプの表示]アプリの順に選択します。

10 [HP PC Hardware Diagnostics]の使用

お使いのコンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認するには、[HP PC Hardware Diagnostics]のユーティリティを使用できます。Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]、UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) 版の[HP PC Hardware Diagnostics]、および一部の製品のみ[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]というファームウェア機能の3つのバージョンがあります。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用 (一部の製品のみ)

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]は、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できる Windows ベースのユーティリティです。このツールは、ハードウェア障害を診断するために、Windows オペレーティングシステム内で動作します。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]がお使いのコンピューターにインストールされていない場合は、ダウンロードしてインストールする必要があります。Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードする場合は、[44 ページの「Windows 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]のダウンロード」](#)を参照してください。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用

ハードウェアの交換が必要な障害が Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]で検出された場合、一部のコンポーネントテストのために 24 桁の障害 ID コードが生成されます。キーボード、マウス、オーディオおよびビデオパレットなどのインタラクティブテストを行う場合は、障害 ID を受け取る前にトラブルシューティングの手順を実行する必要があります。

- 障害 ID を受け取った後のオプションは複数あります。
 - **[次へ]**を選択して、[イベント自動化サービス(EAS)]ページを開きます。このページでは、ケースをログに記録できます。
 - モバイルデバイスで QR コードをスキャンすると、[EAS]ページに移動し、ケースをログに記録できます。
 - 24 桁の障害 ID の横にあるボックスを選択して障害コードをコピーし、サポートに送信します。


Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールした後は、[HP Support Assistant]、または [スタート]メニューからアクセスできます。

[HP Support Assistant]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールした後、[HP Support Assistant]からアクセスするには以下の手順で操作します。


1. 以下のどちらかの操作を行います。
 - タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
 - タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
2. **[Fixes & Diagnostics]** (修正および診断) を選択します。
3. **[Run hardware diagnostics]** (ハードウェア診断の実行) → **[Launch]** (起動) の順に選択します。
4. ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : 診断テストを停止するには、**[Cancel]** (キャンセル) を選択します。

[スタート]メニューからの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス (一部の製品のみ)

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールした後、[スタート]メニューからアクセスするには以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**ボタンを選択して、**[すべてのアプリ]**を選択します。
2. **[HP PC Hardware Diagnostics Windows]**を選択します。
3. ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : 診断テストを停止するには、**[Cancel]** (キャンセル) を選択します。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。 .exe ファイルのみが提供されているため、このツールのダウンロードには Windows コンピューターを使用する必要があります。

HP からの最新バージョンの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

HP から Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. <http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスします。 [HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[お使いの Windows に適したバージョンのダウンロード用のボタン]**を選択し、お使いのコンピューター上の場所または USB フラッシュドライブにダウンロードするお使いの Windows に適した特定のバージョンを選択します。

選択した場所にツールがダウンロードされます。

[Microsoft Store]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード


[Microsoft Store]から Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードできます。

1. デスクトップの[Microsoft Store]アプリを選択するか、タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「Microsoft Store」と入力します。
2. [Microsoft Store]の検索ボックスに、「HP PC Hardware Diagnostics Windows」と入力します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

選択した場所にツールがダウンロードされます。

製品名または製品番号を使用した Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード (一部の製品のみ)

製品名または製品番号で Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードできます。

 **注記:** 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアを USB フラッシュドライブにダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. [ソフトウェアとドライバー]または[ソフトウェア/ドライバー]を選択して、製品の種類を選択します。表示された検索ボックスに製品名または製品番号を入力します。
3. [診断]セクションで、[ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って、お使いのコンピューターまたは USB フラッシュドライブにダウンロードする Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のバージョンを選択します。


選択した場所にツールがダウンロードされます。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のインストール

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールするには、お使いのコンピューターまたは USB フラッシュドライブ上の.exe ファイルをダウンロードしたフォルダーに移動し、.exe ファイルをダブルクリックして、画面の説明に沿って操作します。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用

[HP PC Hardware Diagnostics Unified Extensible Firmware Interface (UEFI)]は、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

 **注記:** 一部の製品の場合は、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターおよび USB フラッシュドライブを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。詳しくは、[47 ページの「UEFI 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]の USB フラッシュドライブへのダウンロード」](#)を参照してください。

お使いのコンピューターで Windows が起動しない場合は、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を使用してハードウェアの問題を診断できます。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用

ハードウェアの交換が必要な障害が UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]で検出された場合、24 桁の障害 ID コードが生成されます。

問題解決のサポートを受けるには、以下のどちらかの操作を行います。

- **[HP へのお問い合わせ]**を選択して、HP のプライバシーに関する免責事項に同意し、モバイル デバイスを使用してその次の画面に表示される障害 ID コードをスキャンします。HP カスタマーサポートのサービス関連のページが表示され、障害 ID および製品番号が自動的に入力されます。画面の説明に沿って操作します。
- HP のサポート窓口にお問い合わせで、障害 ID コードを知らせます。


UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるかコンピューターを再起動してすぐに **esc** キーを押します。
2. **f2** キーを押します。

BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB フラッシュドライブ

 **注記：**UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]ツールを USB フラッシュドライブにダウンロードするには、[47 ページの「最新バージョンの UEFI 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]のダウンロード」](#)を参照してください。


- b. ハードドライブ

- c. BIOS

3. 診断ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動 (一部の製品のみ)

ここでは、[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用して UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動する方法について説明します。


 **注記：**[HP System Information]アプリケーションから UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]にアクセスするには、高速ブートを無効にする必要があります。


高速ブートを無効にするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押してセットアップユーティリティを起動します。
2. **[Advanced]** (詳細設定) → **[Boot Options]** (ブートオプション) の順に選択します。
3. **[Fast Boot]** (高速ブート) をオフにします。
4. **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。

[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用して UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]メニューから[HP System Information]アプリケーションを開くか、**fn + esc** を押します。
2. [HP System Information]画面で、**[Run System Diagnostics]** (システム診断の実行) →**[はい]**の順に選択してアプリケーションを実行し、**[Restart]** (再起動) を選択します。


 **重要** : データの損失を防ぐため、コンピューターを再起動する前に、開いているすべてのアプリケーションで作業中のデータを保存してください。

 **注記** : 再起動が完了すると、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]アプリケーションが開きます。トラブルシューティングのテストに進みます。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の USB フラッシュ ドライブへのダウンロード

以下のような場合には、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードすると便利です。

- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]がプリインストール イメージに含まれていない。
- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]が HP TOOLS パーティションに含まれていない。
- ハードディスク ドライブが故障している。

 **注記** : UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。また、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。


最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. <http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[HP DIAGNOSTICS UEFI をダウンロードする]**→**[実行]**の順に選択します。

製品名または製品番号を使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード(一部の製品のみ)

製品名または製品番号で UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードできます (一部の製品のみ)。

 **注記** : 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアを USB フラッシュ ドライブにダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. 製品名または製品番号を入力し、お使いのコンピューターを選択して、オペレーティングシステムを選択します。
3. **[診断]**セクションで、画面の説明に沿って、お使いのコンピューターに合った UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のバージョンを選択してダウンロードします。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定の使用(一部の製品のみ)

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]は、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をコンピューターにダウンロードするファームウェア (BIOS) の機能です。ダウンロード後にコンピューターの診断を実行でき、事前に設定されたサーバーに結果をアップロードすることも可能です。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]について詳しく確認するには、<http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスして、**[もっと詳しく知る]**を選択します。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]は、サーバーにダウンロード可能な SoftPaq としても提供されています。


最新バージョンの[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード

最新バージョンの[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]を USB フラッシュドライブにダウンロードできます。

1. <http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[Download Remote Diagnostics]** (Remote Diagnostics をダウンロードする) → **[Run]** (実行) の順に選択します。

製品名または製品番号による[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード

製品名または製品番号で[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]をダウンロードできます。

 **注記:** 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアをダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. **[ソフトウェアドライバー]**を選択して、製品の種類を選択します。表示された検索ボックスに製品名または製品番号を入力して、オペレーティングシステムを選択します。
3. **[診断]**セクションで、画面の説明に沿って、製品に合った**[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]**のバージョンを選択してダウンロードします。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定のカスタマイズ

セットアップユーティリティ (BIOS) の[Remote HP PC Hardware Diagnostics]設定を使用して、いくつかのカスタマイズを実行できます。

- 自動診断の実行スケジュールを設定する。**[Execute Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]** ([Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]の実行) を選択して、対話モードで診断をすぐに開始することもできます。
- 診断ツールをダウンロードする場所を設定する。この機能により、HP の Web サイトから、または事前に設定されたサーバーを使用して、ツールにアクセスできます。リモート診断を実行するために、従来のローカルストレージ (ハードディスクドライブや USB フラッシュドライブなど) がコンピューターに装備されている必要はありません。

- テスト結果を保存する場所を設定する。アップロードに使用するユーザー名およびパスワードを設定することもできます。
- 以前に実行された診断の状態に関する情報を表示する。



[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定をカスタマイズするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押してセットアップユーティリティを起動します。
2. **[Advanced]** (詳細設定) → **[Settings]** (設定) の順に選択します。
3. カスタマイズの内容に応じて選択します。
4. **[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択して設定内容を保存します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを再起動したときに有効になります。

11 バックアップおよび復元

Windows のツールや HP 製のソフトウェアを使用して、情報のバックアップ、復元ポイントの作成、コンピューターの再設定、リカバリ メディアの作成、またはコンピューターの工場出荷時状態への復元を行うことができます。以下の標準的な手順を実行すると、より迅速にコンピューターを通常の動作状態に戻すことができます。



-  **重要**：タブレットで復元操作を実行する場合、復元プロセスを開始するには、タブレットのバッテリーが最低 70% 充電されている必要があります。
-  **重要**：着脱可能なキーボードが付属しているタブレットの場合は、復元プロセスを開始する前にタブレットをキーボード ドックに接続してください。

情報のバックアップおよびリカバリ メディアの作成

リカバリ メディアおよびバックアップを作成するためのこれらの方法は、一部の製品でのみ使用可能です。お使いのコンピューターのモデルに最適な方法を選択してください。

Windows ツールを使用したバックアップの作成



初期セットアップ後すぐに情報をバックアップすることをおすすめします。このタスクは、外付け USB ドライブを使用したローカルでの Windows バックアップまたはオンライン ツールで実行できます。

-  **重要**：Windows のみが個人データをバックアップできるオプションです。情報の損失を防ぐために、定期的なバックアップのスケジュールを設定します。
-  **注記**：コンピューターのストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft®の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されている場合があります。

[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用したリカバリ メディアの作成 (一部の製品のみ)

[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用して、起動可能な USB フラッシュ ドライブ上に[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成できます。

詳しくは、以下の情報を参照してください。

- <http://www.hp.com> にアクセスし、[HP Cloud Recovery]を検索して、お使いのコンピューターの種類と一致する結果を選択します。
-  **注記**：リカバリ メディアを自分で作成できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、リカバリ ディスクを入手してください。<http://www.hp.com/support> にアクセスして、該当する国や地域を選択し、画面の説明に沿って操作します。
-  **重要**：HP リカバリ ディスクを入手して使用する前に、[51 ページの「回復および復元方法」](#)に記載の操作を実行して、コンピューターを復元することをおすすめします。HP リカバリ ディスクよりも、最近のバックアップを使用したほうが、コンピューターを通常の動作状態により早く戻すことが

できます。システムの復元後、最初の購入後にリリースされたすべてのオペレーティングシステムソフトウェアを再インストールすると、時間がかかることがあります。

システムの回復および復元

デスクトップがロードされない場合に、Windows の内部と外部の両方でシステムを復元するために利用できる複数のツールが用意されています。

[51 ページの「回復および復元方法」](#)を使用してシステムの復元を試行することをおすすめします。

システムの復元の作成


Windows では、システムの復元を利用できます。システムの復元ソフトウェアは、特定の時点でのコンピューターのシステムファイルおよび設定の復元ポイント、またはスナップショットを自動的にまたは手動で作成できます。

システムの復元を使用すると、復元ポイントを作成した時点の状態にコンピューターを戻します。個人用ファイルとドキュメントが、影響を受けないようにする必要があります。

回復および復元方法

1 番目の方法の実行後、問題がまだ発生するかどうかをテストしてから、次の方法に進んでください。今は実行する必要がない可能性があります。


1. Microsoft の[システムの復元]を実行します。
2. [この PC を初期状態に戻す]を実行します。

 **注記：** [すべて削除する]およびその次の[ドライブを完全にクリーンアップする]が完了するには数時間かかることがあります。お使いのコンピューターに情報は一切残されません。コンピューターをリサイクルする前に、コンピューターをリセットしておくともっと安全です。

3. [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用してリカバリします。詳しくは、[51 ページの「\[HP Recovery\] \(HP リカバリ \) メディアを使用した復元」](#)を参照してください。

最初の 2 つの方法について詳しくは、[ヘルプの表示]アプリケーションを参照してください。


- [スタート]ボタンを選択して、[すべてのアプリ]→[ヘルプの表示]アプリの順に選択し、実行したいタスクを入力します。

 **注記：** [ヘルプの表示]アプリにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元


[HP Recovery](HP リカバリ) メディアを使用すると、工場出荷時にインストールされていたオペレーティングシステムおよびドライバーを復元できます。一部の製品では、[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用して、起動可能な USB フラッシュドライブ上にリカバリ メディアを作成できます。

詳しくは、[50 ページの「\[HP Cloud Recovery Download Tool\]を使用したリカバリ メディアの作成 \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。

 **注記：** リカバリ メディアを自分で作成できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、リカバリ ディスクを入手してください。<http://www.hp.com/support> にアクセスして、該当する国や地域を選択し、画面の説明に沿って操作します。


システムを復元するには、以下の操作を行います。

- [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを挿入し、コンピューターを再起動します。

 **注記** : HP リカバリ ディスクを入手して使用する前に、[51 ページの「回復および復元方法」](#)に記載の操作を実行して、コンピューターを復元することをおすすめします。HP リカバリ ディスクよりも、最近のバックアップを使用したほうが、コンピューターを通常の動作状態により早く戻すことができます。システムの復元後、最初の購入後にリリースされたすべてのオペレーティングシステムソフトウェアを再インストールすると、時間がかかることがあります。

コンピューターのブート順序の変更

お使いのコンピューターが[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用して再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更できます。これは起動情報を参照する BIOS にあり、デバイスの順番がリストになっています。[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの場所に応じて、オプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブを選択します。

 **重要** : 着脱可能なキーボードが付属しているタブレットの場合は、以下の手順を開始する前にタブレットをキーボードドックに接続してください。

ブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを挿入します。
2. システムの[スタートアップ]メニューにアクセスします。
 - キーボードが取り付けられているコンピューターまたはタブレットの場合は、コンピューターまたはタブレットの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f9** キーを押してブートオプションを表示します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレットの場合は、タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに音量上げボタンを押したままにして、**[f9]**を選択します。または
タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに音量下げボタンを押したままにして、**[f9]**を選択します。
3. 起動したいオプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブを選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Sure Recover]の使用 (一部の製品のみ)

一部のコンピューター モデルでは、[HP Sure Recover]が構成されています。[HP Sure Recover]は、ハードウェアおよびソフトウェアに組み込まれた、コンピューターのオペレーティングシステム (OS) の復旧ソリューションです。[HP Sure Recover]を使用すると、インストールされているリカバリソフトウェアなしで HP 製品の OS イメージを完全に復元できます。

[HP Sure Recover]を使用すると、管理者またはユーザーはシステムを復元して、以下をインストールできます。

- オペレーティングシステムの最新のバージョン
- プラットフォーム固有のデバイスドライバー
- ソフトウェアアプリケーション (カスタム イメージの場合)

[HP Sure Recover]の最新のドキュメントについては、<http://www.hp.com/support> にアクセスして画面の説明に沿って操作し、製品を検索してドキュメントを見つけます。

12 動作仕様

お使いのコンピューターの正確な電気定格を確認するには、コンピューターの外側に貼付されている定格ラベルを参照してください。


表 12-1 動作仕様

項目	国際単位系	米国慣用単位
動作時温度	5~35°C	41~95°F
非動作時温度	-20~60°C	-22~149°F
動作時湿度	15~80% (26°C)	15~80% (78°F)
動作時高度	0~2,000 m	0~6,561 フィート
非動作時高度	0~4,572 m	0~15,000 フィート
ガンマ補正 (一部の製品のみ)	2.2	2.2

13 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

 **重要：**静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアース（接地）されていることを確認してください。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気防止用のケースに入れておきます。

14 ユーザーサポート

HP は、単体でも、または適切な他社製支援技術 (AT) デバイスやアプリケーションと組み合わせることで、誰もがどこからでも使用できる製品、サービス、および情報を設計して製造し、お客様に提供することを目標にしています。

HP とユーザーサポート

HP はダイバーシティ (人材の多様性)、インクルージョン (受容)、およびワークライフバランスを会社を構成する基本と考えており、HP のあらゆる業務にこの考えが反映されています。HP は、世界中で人と技術力を結び付けることを重視した、すべての人が活躍できる環境作りを目指しています。

必要なテクノロジーツールの確認

テクノロジーは、人間の潜在能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

詳しくは、[57 ページの「最適な支援技術の確認」](#)を参照してください。

HP の取り組み

HP は、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスを提供できるよう取り組んでいます。こうした取り組みは、会社の目標であるダイバーシティを実現し、あらゆる人が確実にテクノロジーを活用できるようにするために役立ちます。

ユーザーサポートにおける HP の目標は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売することです。

目標達成のために、この HP ユーザーサポートポリシーでは、HP の取り組みの指針となる 7 つの主要な目標が設定されています。HP のすべてのマネージャーおよび従業員は、自分の役割や責任に従ってこれらの目標とその実現をサポートするよう期待されます。

- 社内においてユーザーサポート問題への認識を高めて、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスの設計、製造、販売、および配送に必要なトレーニングを従業員に提供します。
- 製品やサービスに関するユーザーサポートのガイドラインを作成し、製品開発グループに対しては、競争力、技術、および経済性の観点から実現可能な範囲でガイドラインに従う責任を課します。
- お身体の不自由な方に、ユーザーサポートのガイドラインの作成、および製品やサービスの設計およびテストに参加していただきます。
- ユーザーサポート機能を文書化し、HP の製品やサービスに関する情報を、お身体の不自由な方にもご利用いただける形で一般に公開します。
- 最先端の支援技術および支援ソリューションのプロバイダーとの関係を築きます。
- HP の製品やサービスに関連する支援技術を向上させる社内および社外での研究開発をサポートします。

- ユーザーサポートに関する業界の標準やガイドラインを支持し、それらに貢献します。

IAAP (International Association of Accessibility Professionals)

IAAP は、人の交流、教育、および認定を通じてユーザーサポートに関する専門職の発展を目指す非営利団体です。ユーザーサポートの専門家のキャリア形成やキャリアアップを支援したり、企業がユーザーサポートを自社の製品やインフラストラクチャに組み込めるようにすることを目標としています。

設立メンバーとして、HP は他の企業と協力してユーザーサポートの分野を発展させるために加わりました。この取り組みは、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただける製品やサービスを設計、製造、販売するという HP のユーザーサポートの目標の達成を後押しします。

IAAP は、世界中の個人、学生、および組織を結び付け、お互いに学び合えるようにすることで、ユーザーサポート業務自体をも強めることにつながります。詳しい情報をお知りになりたい場合は、<http://www.accessibilityassociation.org> にアクセスして、オンラインコミュニティに参加したり、ニュースレターにサインアップしたり、メンバーシップの種類を確認したりしてください。

最適な支援技術の確認

お身体の不自由な方やご年配の方も含め、すべての人がテクノロジーを用いてコミュニケーションをとり、自己表現し、世界とつながりを持てるようになるべきだと HP は考えます。HP は、社内だけでなく、お客様やパートナーとともに、ユーザーサポートに関する意識の向上に努めています。

目にやさしい大きいフォント、両手を休ませることができる音声認識、特定の状況で役立つその他の支援技術など、さまざまな支援技術が HP 製品の操作性を向上させるために利用されています。以下のセクションでは、支援技術や製品を選択する方法を説明します。

ご自身のニーズの評価

テクノロジーは、お客様の能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術 (AT) によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

お客様は多数の AT 製品から選択できます。AT の評価では、いくつかの製品を評価し、疑問点を解決し、状況に合った最善のソリューションを選択できるようにする必要があります。AT を評価する資格を持つ専門家の専門分野は多岐にわたり、理学療法、作業療法、音声言語病理学、およびその他の専門分野で免許や認定を取得した人が含まれます。ただし、認定や免許がなくても評価情報を提供できます。個人の経験、専門知識、および料金について尋ね、ご自身のニーズに合っているかを判断してください。

HP 製品のユーザーサポート

以下のリンクでは、各種の HP 製品に組み込まれているユーザーサポート機能および支援技術 (該当する場合およびお住まいの国/地域でご利用いただける場合) について説明しています。状況に最も適した支援技術の機能や製品を選択するために役立つリソースです。

- HP Aging & Accessibility : <http://www.hp.com> (英語サイト) にアクセスし、検索ボックスに「Accessibility」と入力します。[Office of Aging and Accessibility]を選択します。
- HP 製コンピューター : Windows 製品の場合は、<http://www.hp.com/support> にアクセスして、[ナレッジライブラリーを検索]の検索ボックスに「Windows アクセシビリティ オプション」と入力します。検索結果で該当するオペレーティングシステムを選択します。

- HP のショップ、HP 製品の周辺機器：<http://store.hp.com>（英語サイト）にアクセスし、**[Shop]**（ショッピング）→**[Monitors]**（モニター）または**[Accessories]**（アクセサリ）の順に選択します。

HP 製品のユーザーサポート機能の他に追加のサポートも必要な場合は、[60 ページの「サポート窓口へのお問い合わせ」](#)を参照してください。

追加の支援を提供できる外部のパートナーやサプライヤーへのリンクは以下のとおりです。

- [Microsoft アクセシビリティ（Windows および Microsoft Office）](#)
- [Google ユーザー補助機能（Android、Chrome、Google アプリ）](#)

標準および法令

世界各国では、お身体の不自由な方向けの製品やサービスを利用しやすくするための規則が制定されています。これらの規制は歴史的に、通信関連製品およびサービス、特定の通信や動画再生機能を備えたコンピューターおよびプリンター、またそれらに関連する取扱説明書やカスタマーサポートに適用されています。

標準

FAR（Federal Acquisition Regulation：連邦調達規則）に言及されている Rehabilitation Act の 508 条は、US Access Board によって、身体、知覚、または認知の障がいがある方が情報通信技術（ICT）にアクセスできることを明記するために策定されました。

この標準には、対象製品の機能に重点を置いた性能ベースの要件に加えて、各種テクノロジーに固有の技術基準が含まれています。固有の基準は、ソフトウェアアプリケーションおよびオペレーティングシステム、Web ベースの情報およびアプリケーション、コンピューター、電気通信関連の製品、動画やマルチメディア、および独立式の閉鎖型製品を対象とします。

Mandate 376 - EN 301 549（欧州連合向け）

The European Union created the EN 301 549 standard within Mandate 376 as an online toolkit for public procurement of ICT products. The standard specifies the accessibility requirements applicable to ICT products and services, with a description of the test procedures and evaluation methodology for each requirement.

WCAG（Web Content Accessibility Guidelines）

W3C の WAI（Web Accessibility Initiative）によって公開された WCAG（Web Content Accessibility Guidelines）は、Web の設計者や開発者が、お身体の不自由な方やご年配の方のニーズに合ったサイトを作成するために役立ちます。

WCAG は、さまざまな Web コンテンツ（テキスト、画像、オーディオ、動画）および Web アプリケーションによってユーザーサポートを向上させるガイドラインです。WCAG は厳密にテストでき、理解や使用が容易で、Web 開発者が新しい発想を取り入れられるように柔軟性を持たせています。WCAG 2.0 は、[ISO/IEC 40500:2012](#) としても承認されました。

WCAG では特に、視覚、聴覚、身体、認知、神経の障がいがある方やサポートを必要とするご年配の Web ユーザーが Web 利用時に直面する障壁に対応しています。WCAG 2.0 にはお身体の不自由な方でも利用しやすいコンテンツの特徴が明記されています。

- **知覚可能**（画像のテキストによる代替、オーディオのキャプション、提供方法への適応性、色のコントラストなど）

- **操作可能** (キーボード操作、色のコントラスト、タイミング調整、発作の防止、ナビゲーション可能)
- **理解可能** (読みやすさ、予測可能性、入力支援など)
- **堅牢性** (支援技術との互換性など)

法令および規制


IT および情報のユーザーサポートは、法的な重要性が高まりつつある分野になってきました。

[HP Policy Landscape](#) (HP のポリシーの展望) に関する Web サイトでは、以下の地域の主要な法令、規制、および標準に関する情報を確認できます。

- United States (米国向け)
- Canada (カナダ向け)
- Europe (欧州向け)
- Australia (オーストラリア向け)

ユーザーサポートに関する役立つリソースおよびリンク

以下の組織から、障がいや年齢による身体的制限に関する適切な情報を得られる場合があります。

 **注記:** この一覧に記載されている組織がすべてではありません。これらの組織は、情報提供のみを目的として記載されています。インターネットで確認された情報または連絡先について HP は一切の責任を負わないものとします。このページの一覧は、HP による推奨を示すものではありません。

組織 (英語のみ)

これらの組織は、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供する多くの組織の一部です。

- AAPD (American Association of People with Disabilities)
- ATAP (Association of Assistive Technology Act Programs)
- HLAA (Hearing Loss Association of America)
- ITTATC (Information Technology Technical Assistance and Training Center)
- Lighthouse International
- National Association of the Deaf
- National Federation of the Blind
- RESNA (Rehabilitation Engineering & Assistive Technology Society of North America)
- TDI (Telecommunications for the Deaf and Hard of Hearing, Inc.)
- W3C WAI (Web Accessibility Initiative)

教育機関 (英語のみ)

これらの例を含む多くの教育機関が、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供しています。

- カリフォルニア州立大学ノースリッジ校、Center on Disabilities
- ウィスコンシン大学マディソン校、Trace Center
- ミネソタ大学、Computer Accommodations Program

障がいに関するその他のリソース (英語のみ)

これらの例を含む多くのリソースが、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供しています。

- ADA (Americans with Disabilities Act) Technical Assistance Program
- ILO Global Business and Disability Network
- EnableMart
- European Disability Forum (欧州障害フォーラム)
- Job Accommodation Network
- Microsoft Enable

HP のリンク


これらの HP 固有のリンクでは、障がいや年齢による身体的制限に関する情報が提供されます。

[HP の『快適に使用していただくために』\(言語を選択してください \)](#)

[HP の公的機関への販売 \(米国向け \)](#)

サポート窓口へのお問い合わせ

HP では、お身体の不自由なお客様向けにテクニカル サポートおよびユーザー サポート オプションを提供しています。

 **注記：** サポートは英語でのみ提供されます。

- HP 製品のテクニカル サポートまたはユーザー サポートに関するご質問のある、耳の不自由なお客様は以下の操作を行ってください。
 - TRS/VRS/WebCapTel を使用して、(877) 656-7058 までお問い合わせください (月曜～金曜の 6:00～21:00、山岳標準時)。
- HP 製品のテクニカル サポートまたはユーザー サポートに関するご質問のある、その他のお身体の不自由なお客様、または年齢による身体的制限のあるお客様は以下の操作を行ってください。
 - (888) 259-5707 までお問い合わせください (月曜～金曜の 6:00～21:00、山岳標準時)。

15 サポート情報

HPのサポート窓口を利用することで、コンピューターを最大限にご活用いただけます。コンピューターに搭載されているツール、Webで利用可能な情報、電話サポート、またはお近くの販売代理店から、必要な情報を入手できます。

サポートを受けるには

お使いのコンピューターに対する専門的なサポートが必要になることがあります。HPのサポート窓口にお問い合わせになる前に、以下の情報をご用意ください。

- モデル番号
- 製品番号
- シリアル番号
- ソフトウェアビルド番号 (BID)
- オペレーティングシステム
- 購入日

オペレーティングシステムおよび購入日はすでに提供されているはずですが、モデル番号、製品番号、シリアル番号、およびソフトウェアビルド番号は、[HP Support Assistant]で確認することができます。

[HP Support Assistant]を開くには、以下のどちらかの操作を行います。

- タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
- タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。

今後必要になる場合もありますので、お買い上げの製品の情報を書き留めておいてください。また、必ず <http://www.hp.com/apac/register> に登録してください。

コンピューターについて必要な情報を収集したら、以下のリソースを使用してヘルプを参照します。

- ハードウェアおよびソフトウェアについて調べるには、**[ヘルプの表示]**アプリを使用します。**[スタート]**ボタン→**[すべてのアプリ]**→**[ヘルプの表示]**アプリの順に選択します。
- [HP Support Assistant]を使用するには、以下のどちらかの操作を行います。
 - タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
 - タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。

[HP Support Assistant]には、役立つトラブルシューティング情報や診断情報、さらに以下のような情報が含まれています。

- HP のサービス担当者とオンラインでチャットする
- HP のサポート窓口の電話番号を調べる
- HP サービスセンターを探す
- オンラインでヘルプを参照するには、<http://www.hp.com/support> を参照してください。

カスタマーサポートに修理を依頼する場合

コンピューターの修理、または部品の交換が必要な場合は、以下の2つの方法があります。

- 自分で部品を交換します。多くの場合、HP から数日以内に自宅やオフィスに直接部品を送付することができるため、これが最速の修理手段になります。(このオプションは、国や地域によっては利用できない場合があります。)
- 技術者に部品の交換、またはコンピューターを修理してもらいます。このサービスが必要な場合は、HP のサポート窓口で修理を手配します。

サービスは、保証期間中適用されます。

この保証には、一部制限および例外事項 (ならびに重要な詳細事項) があります。詳細は、『HP サービスおよびサポートを受けるには』または保証規定書に記載されています。

ハードウェアをアップグレードする前に

ハードウェアのアップグレードを行う場合は、新しいコンピューターをセットアップしてから実行してください。

コンピューターのセットアップの手順について詳しくは、『セットアップ手順』や『クイックセットアップ』ポスター、または [6 ページの「コンピューターの概要」](#) を参照してください。システムのセットアップおよび電源投入に関するトラブルが発生した場合は、この章の前の方に記載されている方法ですぐに HP のサポート窓口にお問い合わせください。システムをアップグレードする前に、このような問題を解決する必要があります。

コンピューターの裏面にあるセキュリティシールを破ることで、システムのアップグレードを試みる前にシステムが正常に機能していたことを確認することになります。セキュリティシールが破損した場合、お使いのコンピューターには、地域の法律が許す範囲で『HP サービスおよびサポートを受けるには』または保証規定書に記載されている条件が適用されます。

索引

記号/数字

508 条のユーザー サポートに関する標準 58

A

AT (支援技術)
確認 57
目的 56

B

Bluetooth デバイス 12,15

D

DisplayPort、USB Type-C の位置 9
DisplayPort デバイス
接続 19

E

eSIM 14

F

Fn キー 26

G

GPS 15

H

HD 対応デバイス、接続 21-24
HP 3D DriveGuard 28
HP Recovery メディア
リカバリ 51
HP Sure Recover 52
HP 支援ポリシー 56
HP モバイル ブロードバンド
IMEI 番号 13
MEID 番号 13
有効化 13,14

I

IMEI 番号 13
International Association of
Accessibility Professionals 57

L

LAN への接続 16

M

MEID 番号 13
Miracast 24

R

[Remote HP PC Hardware
Diagnostics UEFI]設定
カスタマイズ 48
使用 48

T

Thunderbolt デバイス、接続 20
Thunderbolt ポート (HP Sleep and
Charge 付き)、USB Type-C の
位置 9

U

UEFI 版の[HP PC Hardware
Diagnostics]
[HP Hotkey Support]ソフトウェ
ア 46
起動 46
使用 45
障害 ID コード 45
ダウンロード 47
USB Type-C Thunderbolt ポート
(HP Sleep and Charge 付き)
位置 9
USB Type-C デバイス、接続 24
USB Type-C ポート、位置 8
USB Type-C ポートコネクタ、位
置 9
USB ポート、位置 7,8
USB ポート (HP Sleep and Charge
付き)、位置 8

W

Windows
システムの復元ポイント 50
バックアップ 50
リカバリメディア 50

Windows Hello 17
使用 34
Windows ツール、使用 50
Windows 版の[HP PC Hardware
Diagnostics]
アクセス 43,44
インストール 45
使用 43
障害 ID コード 43
ダウンロード 44

あ

安全と快適性 2

お

オーディオ 17
HDMI オーディオ 22,23
サウンド設定 18
スピーカー 17
ヘッドセット 18
ヘッドフォン 17
マイク 18
オペレーティングシステムの制御
機能 12

か

回復および復元方法 51
カスタマーサポート、ユーザーサ
ポート 60
カメラ
使用 17
画面
操作 26
画面の操作 26
感電
防止 6
感電と装置の損傷の防止 6
感電と装置の損傷を防ぐ 6

き

キー
機内モード 26
キーボードおよびマウスの使
用 26

キーボードのバックライト操作
キー 26
企業無線 LAN 接続 13
機内モード 12
機内モードキー 12,26

こ

公共無線 LAN 接続 13
コンピューター
シャットダウン 10
セキュリティ機能 34
セットアップ 6
トラブルシューティング 36
コンピューターのお手入れ 30
コンピューターの清掃 30
HP Easy Clean 30
消毒 31
木製部材のお手入れ 32
汚れやごみの除去 30
コンピューターのセットアップ 6
コンピューターの送付 32
コンピューターの電源を切る 10
コンピューターの持ち運び 32

さ

最適な使用方法 2
サウンド
→「オーディオ」を参照
サウンド設定、使用 18
サポート 61

し

支援技術 (AT)
確認 57
目的 56
システムの応答停止 10
システムの復元 51
システムの復元ポイント、作成 50
指紋、登録 34
シャットダウン 10
情報の確認
ソフトウェア 6
ハードウェア 6

す

スピーカー
接続 17

せ

静電気対策 55
セキュリティ機能 34

そ

操作キー 26
キーボードのバックライト 26
装置の損傷
防止 6
ソフトウェア
ディスククリーンアップ 28
ディスクデフラグ 28
ソフトウェア情報
確認 6

た

タッチ ジェスチャの使用 26

て

[ディスククリーンアップ]ソフトウェア 28
[ディスクデフラグ]ソフトウェア 28
低ブルーライトモード、調整 3
データ転送 24
デュアルモードの
DisplayPort 23
電話用無線充電器
BIOS 9
OSD 9

と

動画、視聴 19
動作仕様 54
ドライバーの更新 29
トラブルシューティング
インターネットアクセス 39
エラーメッセージ:ハードドライブのエラー 36
エラーメッセージ:無効なシステムディスク、非システムディスク、またはディスクエラー 36
キーボードおよびマウス(無線) 39
キーボードおよびマウス(有線) 38
コンピューターが応答していない 36

コンピューターが起動しない 36
スピーカーおよびサウンド
ド 39
ソフトウェア 40
ディスプレイ(モニター) 37
電源 37

ね

ネットワークへの接続 12

は

ハードウェア情報
確認 6
バックアップ 50
バックアップ、作成 50

ひ

ビデオ
DisplayPort デバイス 19
HDMI ポート 21,22
Thunderbolt デバイス 20
USB Type-C 24
VGA ポート 21
デュアルモードの
DisplayPort 23
無線ディスプレイ 24
ビデオ デバイス
接続 21
表示状態 19-23
標準および法令、ユーザーサポート 58

ふ

ブート順序、変更 52
復元 50
フリッカーフリーテクノロジー 3
プログラムおよびドライバーの更新 29
プログラムの更新 29

へ

ヘッドセット、接続 18
ヘッドフォン、接続 17
ヘルプとサポート 4,61

ほ

ポート
HDMI 21,22
USB 7,8

- USB Type-C 8, 9, 24
- USB Type-C Thunderbolt 20
- USB Type-C Thunderbolt™ポート (HP Sleep and Charge 付き) 9
- USBポート (HP Sleep and Charge 付き) 8
- USBポートおよび DisplayPort 19
- VGA 21
- デュアルモードの DisplayPort 23
- ポート、位置 7
- ホットキー 26

ま

- マイク、接続 18

む

- 無線 LAN への接続 13
- 無線 WAN デバイス 13, 14
- 無線コントロール オペレーティング システム 12
- ボタン 12
- 無線ネットワークへの接続 12
- 無線ネットワーク (無線 LAN)
 - 企業無線 LAN 接続 13
 - 公共無線 LAN 接続 13
 - 接続 13
 - 動作範囲 13
- 無線ランプ 12

め

- メンテナンス
 - ディスク クリーンアップ 28
 - ディスク デフラグ 28
 - プログラムおよびドライバーの更新 29

も

- モニター輝度初期設定、復元 4
- モバイル事業者の設定
 - 確認 13
- モバイルブロードバンド
 - IMEI 番号 13
 - MEID 番号 13
 - 有効化 13, 14

ゆ

- ユーザーサポート 56, 57, 59, 60
- ユーザーサポートに必要な評価 57
- 有線ネットワーク (LAN) 16

り

- リカバリ 50, 51
 - USB フラッシュドライブ 51
 - ディスク 51
 - メディア 51
- リカバリメディア 50
 - [HP Cloud Recovery Download Tool]を使用した作成 50
 - Windows ツールを使用した作成 50
- リソース、ユーザーサポート 59

わ

- ワイヤレス ボタン 12